

# 第101回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム



会 長：新百合ヶ丘総合病院 内視鏡センター長 國 分 茂 博

会 場：シェーンバッハ・サポー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386 (代)

会 期：2015 (平成27) 年12月12日 (土) ・13日 (日)

## 運 営 事 務 局

新百合ヶ丘総合病院 消化器内科

TEL : 044-322-9991 (代表)

学会ホームページ <http://www.jges-k.umin.jp/101shibureikai/index.html>

### 第101回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム委員 (敬称略、五十音順)

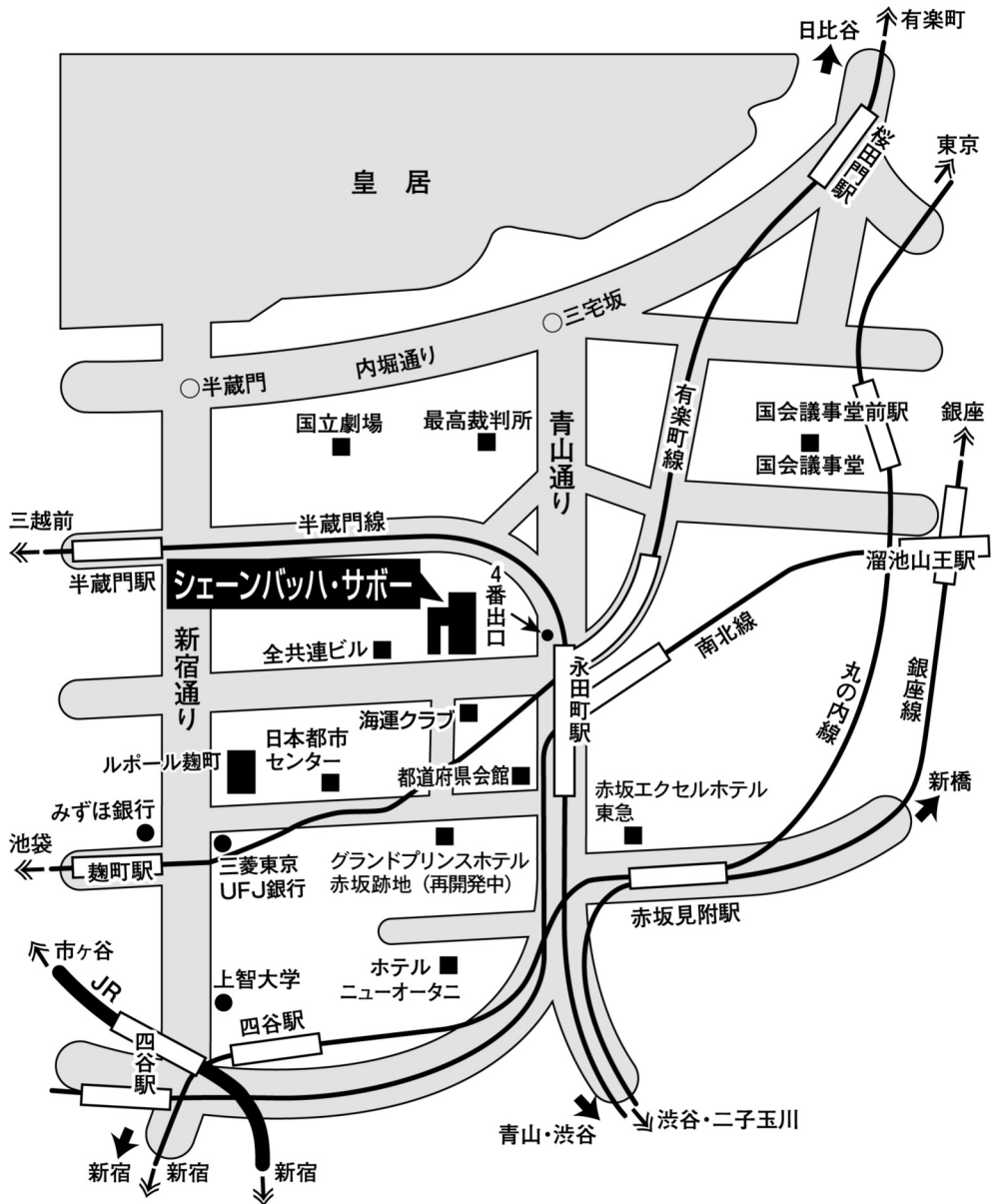
顧問 熊谷 一秀 あそか病院 顧問  
杉山 政則 杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授  
三浦 総一郎 防衛医科大学校 学校長

#### Advisery Board

五十嵐 正広 がん研有明病院 内視鏡診療部  
田邊 聡 北里大学医学部 新世紀医療開発センター  
永尾 重昭 防衛医科大学校 光学医療診療部  
門馬 久美子 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科

委員 糸井 隆夫 東京医科大学 消化器内科  
今泉 弘 北里大学医学部 消化器内科  
大久保 裕直 順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科  
大圃 研 NTT東日本関東病院 消化器内科 内視鏡部  
斎藤 豊 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科  
中村 真一 東京女子医科大学消化器病センター 内視鏡科  
比企 直樹 がん研有明病院 外科  
日高 央 北里大学医学部 消化器内科  
藤城 光弘 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部  
松本 健史 順天堂大学医学部 消化器内科  
矢作 直久 慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門  
吉田 寛 日本医科大学多摩永山病院 消化器外科

# 交通案内図



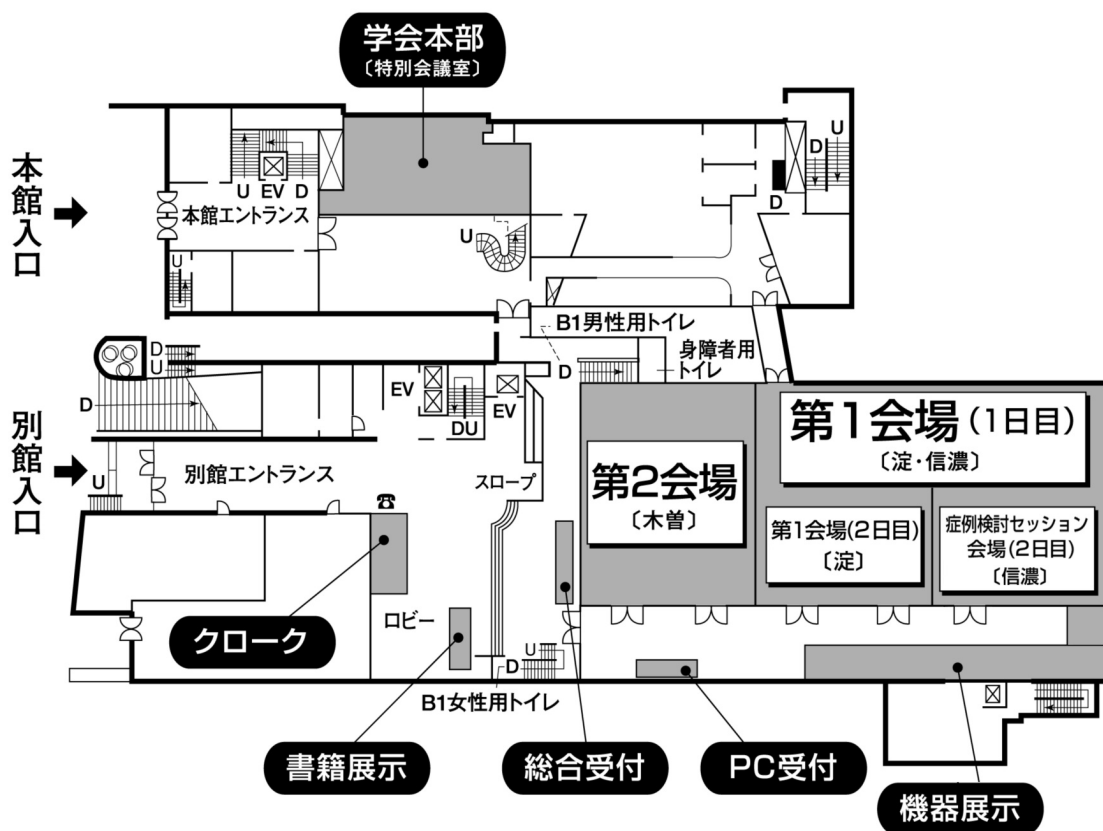
## ■交通のご案内

- 東京メトロ 麹町駅(有楽町線)半蔵門方面出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(有楽町線)〈半蔵門線〉4番・5番出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(南北線)9番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 赤坂見附駅(銀座線)〈丸の内線〉より徒歩約8分
- J R 四ッ谷駅 麹町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス 都市センター前(新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅)

# 会場案内図

(シェーンバッハ・サボア)

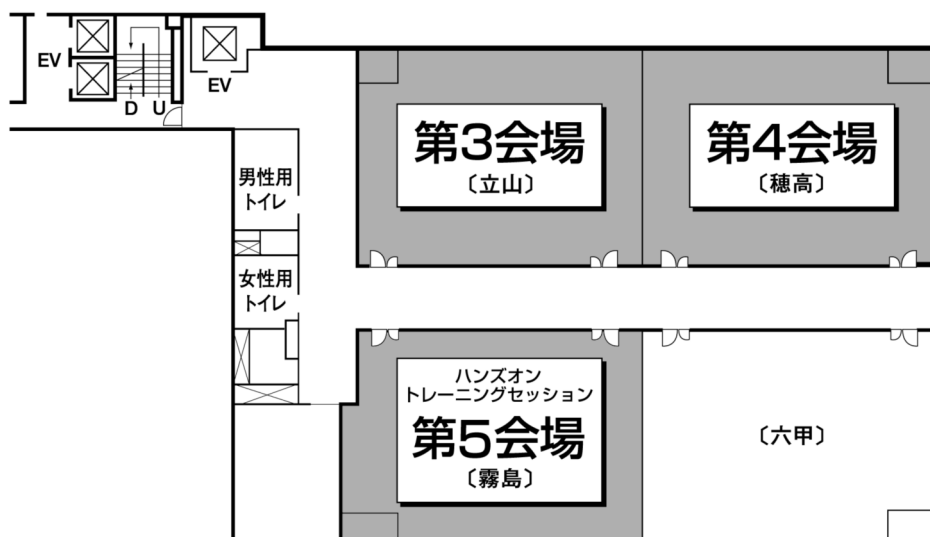
## ■ 1階



# 会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

## ■ 3階



## 会員と演者へのお知らせ

### I 参加登録

1. 参加費として5,000円（初期研修医は1,000円）を参加受付でお支払いください。
2. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
3. 抄録集をご希望の方は受付にて1,000円で販売いたします。
4. 参加受付は、8:30より下記の場所で行います。

12月12日（土）、13日（日） シェーンバツハ・サポー 1階ロビー

### II 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。  
大会No.10桁の後に参加登録証の左上のNo.を入れた16桁の番号をご登録ください。  
専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。

詳しくは、日本消化器内視鏡学会ホームページをご参照ください。

URL <http://www.jges.net/>

2. 取得できる単位数

出席・5単位 / 筆頭演者・3単位 / 共同演者・2単位

※ 大会No.は大会終了後、日本消化器内視鏡学会ホームページの会員専用コーナーに表示する予定です。

※ オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要なになります。

### III 発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。

下記の要領に従ってご準備ください。

- 1) 一般演題、研修医・専修医セッションの発表時間は5分、討論時間は3分です。

シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップの発表時間は、個別に連絡いたします。必ず時間厳守でお願いいたします。

- 2) 発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。

- ・データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
  - ・動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。またデータ容量は500MBまでと制限させていただきます。
- 3) 発表データは発表の1時間前(早朝の場合は30分前)までに、PC受付で動作確認の上、提出してください。
  - 4) 会場で使用するPCは以下の仕様となっております。
    - ① OS : Windows 7
      - ※Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。
    - ② アプリケーション : Microsoft PowerPoint 2003, 2007, 2010, 2013
      - ※スライド作成時の注意
        - スライド作成時の画面サイズはXGA (1024×768)をご確認の上、作成して下さい。
        - Power Point 画面のメニューにて「スライドショー」→「解像度」で設定できます。
        - なおフォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。
          - ・日本語 : MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
          - ・英 語 : Century、Century Gothic
  - 5) PC本体でご発表の際、会場での接続コネクタはD-sub 15pinタイプです。一部の機種で変換コネクタがないと接続出来ない機種があります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
  - 6) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
  - 7) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守でお願いいたします。
  - 8) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です)

#### IV 利益相反 (COI) 状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反 (conflict of interest : COI) 状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。 関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、過去1年間におけるCOI状態を自己申告して頂きます。関東支部ホームページ（<http://www.jges-k.umin.jp/COI.html>）で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

※申告項目が「有る」「無い」どちらにおいてもスライド提示だけでなく、申告書をご提出ください。

様式1-A

日本消化器内視鏡学会  
COI開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等として

①顧問:	なし or あり(●●製薬)
②株保有・利益:	なし
③特許使用料:	なし
④講演料:	なし
⑤原稿料:	なし
⑥受託研究・共同研究費:	あり(●●製薬)
⑦奨学寄付金:	あり(●●製薬)
⑧寄附講座所属:	あり(●●製薬)
⑨研究とは直接無関係なものの提供:	なし

- ・申告すべきCOI状態が「有る」場合  
筆頭発表者はCOI申告書を郵送またはE-mailでご提出の上、所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

様式1-B

日本消化器内視鏡学会  
COI開示

筆頭発表者名: ○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

- ・申告すべきCOI状態が「無い」場合  
所定のスライドを発表冒頭に提示してください。

\* 申告書は学会当日、PC受付にご提出下さい。下記宛お送り頂いても結構です。

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科  
日本消化器内視鏡学会関東支部 COI係 行き

E-mail: [jgeskanto@nifty.com](mailto:jgeskanto@nifty.com)

E-mail 提出の場合は、署名（自筆）したものをpdfまたはjpgのファイルにして、E-mailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。



## V 機器・書籍展示

シェーンバッハ・サボアの1階にて開催しております。

## VI ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

## VII 症例検討セッション

12月13日（日）に症例検討セッション会場（シェーンバッハ・サボア1階 信濃）にて、アンサーパッドを使用したセッションを実施いたします。アンサーパッドは会場入口にて配布いたしますが、数に限りがございますことをご了承ください。

## VIII 表彰式

12月12日（土）17：15～ 第1会場において研修医・専修医セッション表彰式を行います。

研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰致します。受賞者には奨励金として3万円を贈呈致します。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します。）

# 第 1 日 平成 27 年 12 月 12 日 (土)

	第 1 会場 1F【淀・信濃】	第 2 会場 1F【木曾】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】
9:00	(開会の辞(9:15~9:20))				
9:20~11:50	<b>ワークショップ1</b> 「胆道ステントの進歩」	9:20~10:00 <b>会長要請講演1</b>	9:20~9:44 <b>専修医セッション</b> 大腸1 (1~3)	9:20~9:52 <b>専修医セッション</b> 食道 (30~33)	9:00~12:00 <b>ハンズオン トレーニング セッション Aコース</b> 「胃ESD」
10:00		10:00~10:30 <b>会長要請講演2</b>	9:44~10:08 <b>専修医セッション</b> 大腸2 (4~6)	9:52~10:32 <b>専修医セッション</b> 胃 (34~38)	
11:00		10:30~12:00 <b>パネルディスカッション1</b> 「門亢症に対するIVRと 内視鏡所見の変化」	10:08~10:40 <b>専修医セッション</b> 大腸3 (7~10)	10:32~11:04 <b>専修医セッション</b> 十二指腸1 (39~42)	
12:00			10:40~11:04 <b>専修医セッション</b> 大腸4 (11~13)	11:04~11:28 <b>専修医セッション</b> 十二指腸2・小腸 (43~45)	
12:15~13:15	<b>ランチョンセミナー1</b> 富士フイルムメディカル株式会社	12:15~13:15 <b>ランチョンセミナー2</b> 大塚製薬株式会社	12:15~13:15 <b>ランチョンセミナー3</b> カイゲンファーマ株式会社	12:15~13:15 <b>ランチョンセミナー4</b> 大鵬薬品工業株式会社	
13:00					
13:25~15:55	<b>シンポジウム1</b> 「大腸ESDにおける Trouble Shooting ~この局面こうして 乗り越えた~」	13:25~15:55 <b>ワークショップ2</b> 「食道病変に対する NBI診断の 有用性と限界」	13:25~13:49 <b>専修医セッション</b> 胆道1 (14~16)	13:25~13:57 <b>研修医セッション</b> 胃 (46~53)	
14:00			13:49~14:29 <b>専修医セッション</b> 胆道2 (17~21)	13:57~14:29 <b>研修医セッション</b> 十二指腸・小腸 (50~53)	
15:00			14:29~15:01 <b>専修医セッション</b> 膵臓1 (22~25)	14:29~14:53 <b>研修医セッション</b> 大腸1 (54~56)	
16:00			15:01~15:33 <b>専修医セッション</b> 膵臓2 (26~29)	14:53~15:25 <b>研修医セッション</b> 大腸2 (57~60)	
16:10~17:10	<b>特別講演</b>			15:25~16:05 <b>研修医セッション</b> 胆・膵 (61~65)	
17:00	専修医・研修医セッション表彰式				
17:30~18:30	<b>評議員会</b>				
18:00					
18:30~20:00	<b>サテライトセミナー</b> オリンパスメディカル サイエンス販売株式会社	18:40~20:40 <b>※評議員懇親会</b> (海運クラブ)			
19:00					
20:00					

# 第 2 日 平成 27 年 12 月 13 日 (日)

	第 1 会場 1F【淀】	第 2 会場 1F【木曾】	症例検討セッション会場 1F【信濃】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】	
9:00	9:00~11:30 <b>パネルディスカッション2</b> 「EUS-FNAの最新の 診断と治療 -成績・安全性向上の ための実際と工夫-」	9:00~9:30 <b>会長要請講演4</b>	9:00~10:30 <b>症例検討セッション</b> 上部消化管 ※アンサーパッド形式	9:00~9:32 <b>一般演題</b> 大腸1 (66~69)	9:00~9:32 <b>一般演題</b> 胃1 (100~103)	9:00~12:00 <b>ハンズオン トレーニング セッション Bコース</b> 「胆膵 (EUS, EUS-FNA)」	
10:00		9:30~10:00 <b>会長要請講演5</b>		10:12~10:44 <b>一般演題</b> 大腸2 (70~74)	9:32~10:12 <b>一般演題</b> 大腸2 (70~74)		9:32~10:04 <b>一般演題</b> 胃2 (104~107)
11:00		10:00~11:30 <b>ワークショップ3</b> 「各施設の特徴を生かした 消化管静脈瘤の診断と治療 ~ヒスタクリル注入や B-RT0を含めて~」		10:30~12:00 <b>症例検討セッション</b> 下部消化管 ※アンサーパッド形式	10:44~11:08 <b>一般演題</b> 大腸4 (79~81)		10:04~10:36 <b>一般演題</b> 胃3 (108~111)
12:00	11:30~12:00 <b>会長要請講演3</b>		11:08~11:32 <b>一般演題</b> 大腸5 (82~84)	11:08~11:32 <b>一般演題</b> 胃5 (116~118)	11:32~12:04 <b>一般演題</b> 胃6 (119~122)		
13:00	12:10~13:10 <b>ランチョンセミナー5</b> アストラゼネカ株式会社/ 第一三共株式会社	12:10~13:10 <b>ランチョンセミナー6</b> 武田薬品工業株式会社	12:10~13:10 <b>ランチョンセミナー7</b> アッヴィ合同会社/ エーザイ株式会社	12:10~13:10 <b>ランチョンセミナー8</b> ニプロ株式会社			
14:00	13:20~15:50 <b>シンポジウム2</b> 「この貧血に内視鏡、 いつやるの? -内視鏡検査の 役割と方略」	13:20~15:50 <b>シンポジウム3</b> 「上部ESDにおける Trouble Shooting ~この局面こうして 乗り越えた~」	13:20~14:50 <b>症例検討セッション</b> 胆膵 ※アンサーパッド形式	13:20~14:00 <b>一般演題</b> 胆道 (85~89)	13:20~13:44 <b>一般演題</b> 食道1 (123~125)		13:20~16:20 <b>ハンズオン トレーニング セッション Cコース</b> 「大腸 (ESD)」
15:00		14:50~15:50 <b>症例検討セッション</b> 門脈圧亢進症 ※アンサーパッド形式	14:00~14:24 <b>一般演題</b> 膵臓1 (90~92)	13:44~14:08 <b>一般演題</b> 食道2 (126~128)			
16:00	閉会の辞		14:24~14:56 <b>一般演題</b> 膵臓2 (93~96)	14:08~14:48 <b>一般演題</b> 十二指腸 (129~133)			
17:00			14:56~15:20 <b>一般演題</b> 膵臓3 (97~99)	14:48~15:12 <b>一般演題</b> 小腸1 (134~136)			
18:00				15:12~15:36 <b>一般演題</b> 小腸2 (137~139)			
19:00							
20:00							

# 特別講演

12/12 (土) 第 1 会場 16:10~17:10

司会 新百合ヶ丘総合病院 内視鏡センター長 國分 茂博

## 「再生医療が拓く新しい医療」

東京大学大学院医学系研究科外科学専攻  
感覚・運動機能医学講座 口腔外科学分野 教授  
東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター長  
東京大学医学部附属病院 ティッシュ・エンジニアリング部 部長  
日本再生医療学会 副理事長

高戸 毅

会長要請講演1 12/12 (土) 第2会場 9:20~10:00

司会 防衛医科大学校 光学医療診療部 永尾 重昭

「上部スクリーニングにおける、IEE (NBI-BLI-i-scan OE) の  
現状と展望」

東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘

会長要請講演2 12/12 (土) 第2会場 10:00~10:30

司会 東京クリニック 内科 大竹 寛雄

「腹腔鏡による肝疾患の診断」

武蔵野赤十字病院 消化器科 泉 並木

会長要請講演3 12/13 (日) 第1会場 11:30~12:00

司会 がん研有明病院 内視鏡診療部 五十嵐正広

「感染性腸炎の内視鏡診断  
—STDおよび免疫不全症例を中心に—」

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 藤原 崇

会長要請講演4 12/13 (日) 第2会場 9:00~9:30

司会 北里大学 名誉教授 西元寺克禮

「LECS関連手技の現在と未来  
良性から悪性、胃から直腸へ」

がん研有明病院 消化器外科 比企 直樹

会長要請講演5 12/13 (日) 第2会場 9:30~10:00

司会 東海大学医学部 消化器外科 幕内 博康

「孤立性胃静脈瘤に対する新しい内視鏡治療  
—EUS-guided coil deployment with sclerotherapy—」

福島県立医科大学会津医療センター 消化器内科学講座 入澤 篤志

ワークショップ1 12/12 (土) 第1会場 9:20~11:50

## 「胆道ステントの進歩」

司会 北里大学医学部 消化器内科 木田 光広  
新百合ヶ丘総合病院 消化器内科 牧山 裕顕

- W1-01. 膵癌に対する10Fr plastic stentによる術前内視鏡的胆管ステント留置術の検討**  
昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 ○石井 優, 北村 勝哉, 山宮 知  
野本 朋宏, 本間 直, 吉田 仁
- W1-02. シングルバルーン内視鏡を併用した内視鏡的金属ステント治療の実際**  
横浜市大附属病院 肝胆膵消化器病学 ○細野 邦広, 岩崎 暁人, 佐藤 高光  
藤田 祐司, 中島 淳, 窪田 賢輔
- W1-03. 非膵癌における非切除中下部悪性胆道狭窄に対する内視鏡的金属ステント留置術の検討**  
昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○佐久間 大, 佐藤 雅, 野村 憲弘  
佃 玄紀, 榎並 延太, 江口 潤一  
伊藤 敬義, 出口 義雄, 松川 正明  
井上 晴洋
- W1-04. 中下部胆道悪性狭窄に対するcovered metallic stentの先端coverの長さ別での比較**  
済生会横浜市南部病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○渡邊誠太郎<sup>1)</sup>, 山田 英司<sup>1)</sup>, 細野 邦広<sup>2)</sup>  
横浜市立大学 肝胆膵消化器病学<sup>2)</sup> 窪田 賢輔<sup>2)</sup>, 中島 淳<sup>2)</sup>
- W1-05. 原因疾患で分けた中下部悪性胆道狭窄に対するCMS・UMSの比較**  
亀田総合病院 消化器内科 ○白鳥 俊康, 中路 聡, 平田 信人  
小林 正佳
- W1-06. 非切除中下部悪性胆道狭窄に対するBONA stentの治療成績**  
東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○権 勉成, 大牟田繁文, 成木良瑛子  
齋藤 倫寛, 前谷 容
- W1-07. 非切除中下部悪性胆道閉塞に対する12mm径のcovered self-expandable metal stent (cSEMS)の有用性の検討**  
東京大学大学院医学系研究科 消化器内科<sup>1)</sup> ○石垣 和祥<sup>1)</sup>, 伊佐山浩通<sup>1)</sup>, 山本 夏代<sup>1)</sup>  
東京警察病院 消化器内科<sup>2)</sup> 濱田 毅<sup>1)</sup>, 梅舟 仰胤<sup>1)</sup>, 秋山 大<sup>1)</sup>  
日本赤十字社医療センター 消化器内科<sup>3)</sup> 高木 馨<sup>1)</sup>, 渡邊 健雄<sup>1)</sup>, 高原 楠昊<sup>1)</sup>  
岸川 孝弘<sup>1)</sup>, 高橋 良太<sup>1)</sup>, 毛利 大<sup>1)</sup>  
水野 卓<sup>1)</sup>, 木暮 宏史<sup>1)</sup>, 松原 三郎<sup>1, 2)</sup>  
伊藤由紀子<sup>3)</sup>, 中井 陽介<sup>1)</sup>, 多田 稔<sup>1)</sup>  
小池 和彦<sup>1)</sup>

**W1-08. 切除不能悪性肝門部胆道狭窄に対する内視鏡的胆管ステント留置術及び閉塞時の対応**

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科<sup>1)</sup> ○知念 克哉<sup>1)</sup>, 山本 龍一<sup>1)</sup>, 高橋 正朋<sup>1)</sup>  
上尾中央総合病院 消化器内科<sup>2)</sup> 長船 靖代<sup>1)</sup>, 加藤 真吾<sup>1)</sup>, 名越 澄子<sup>1)</sup>  
岡 政志<sup>1)</sup>, 西川 稿<sup>2)</sup>, 屋嘉比康治<sup>1)</sup>

**W1-09. 切除不能悪性肝門部狭窄に対する内視鏡的ドレナージの検討**

千葉県がんセンター 消化器内科 ○高城 秀幸, 中村 和貴, 南金山理乃  
稲垣 千晶, 今関 洋, 新井 裕之  
喜多絵美里, 北川 善康, 辻本 彰子  
鈴木 拓人, 須藤研太郎, 三梨 桂子  
廣中 秀一, 原 太郎, 傳田 忠道  
山口 武人

**W1-10. 当院での切除不能肝門部悪性胆道狭窄に対するplastic stent胆管内留置の検討**

横浜市立大学附属市民総合医療センター<sup>1)</sup> ○石井 寛裕<sup>1)</sup>, 杉森 一哉<sup>1)</sup>, 杉森 慎<sup>1)</sup>  
横浜市立大学附属病院 消化器内科<sup>2)</sup> 合田 賢弘<sup>1)</sup>, 入江 邦泰<sup>1)</sup>, 沼田 和司<sup>1)</sup>  
横浜南共済病院<sup>3)</sup> 田中 克明<sup>1)</sup>, 三輪 治生<sup>2)</sup>, 亀田 英里<sup>2)</sup>  
前田 慎<sup>2)</sup>, 金子 卓<sup>3)</sup>

**W1-11. 切除不能悪性肝門部閉塞に対する新規有効長金属ステントを用いたSide by Side法による内視鏡胆道ドレナージ**

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○橋本 裕輔<sup>1)</sup>, 池田 公史<sup>1)</sup>, 大野 泉<sup>1)</sup>  
国立病院機構 災害医療センター 消化器内科<sup>2)</sup> 高橋 秀明<sup>1)</sup>, 光永 修一<sup>1)</sup>, 中村 弘<sup>1)</sup>  
日本郵政株式会社 東京通信病院 消化器内科<sup>3)</sup> 佐々木善浩<sup>2)</sup>, 加藤 知爾<sup>3)</sup>, 金子 和弘<sup>4)</sup>  
国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科<sup>4)</sup>

**W1-12. 肝門部悪性胆道狭窄に対するSide by side stenting法の有用性**

北里大学医学部 消化器内科<sup>1)</sup> ○川口 佑輔<sup>1)</sup>, 木田 光広<sup>1)</sup>, 奥脇 興介<sup>1)</sup>  
北里大学メディカルセンター<sup>2)</sup> 金子 亨<sup>2)</sup>, 山内 浩史<sup>1)</sup>, 宮澤 志朗<sup>1)</sup>  
岩井 知久<sup>1)</sup>, 渡辺 摩也<sup>1)</sup>, 今泉 弘<sup>1)</sup>  
小泉和二郎<sup>1)</sup>

ワークショップ2 12/12 (土) 第2会場 13:25~15:55

## 「食道病変に対するNBI診断の有用性と限界」

司会 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 門馬久美子  
東京都がん検診センター 消化器内科 小田 丈二

### 基調講演. 食道腫瘍性病変におけるNBI観察の有用性

がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 ○藤原 純子, 門馬久美子

### W2-01. 食道癌ESD後の経過観察におけるNBI拡大観察とヨード染色の有用性と限界

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門<sup>1)</sup> ○飽本 哲兵<sup>1)</sup>, 後藤 修<sup>1)</sup>, 相良 誠二<sup>1)</sup>  
慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>2)</sup> 藤本 愛<sup>1)</sup>, 落合 康利<sup>1)</sup>, 前畑 忠耀<sup>1)</sup>  
慶應義塾大学病院 内視鏡センター<sup>3)</sup> 中村理恵子<sup>1)</sup>, 西澤 俊宏<sup>1)</sup>, 細江 直樹<sup>3)</sup>  
川久保博文<sup>2)</sup>, 浦岡 俊夫<sup>1)</sup>, 緒方 晴彦<sup>3)</sup>  
矢作 直久<sup>1)</sup>

### W2-02. NBI拡大内視鏡による食道早期癌拾い上げ診断～低濃度ヨードとの比較

東京医科歯科大学 食道外科 ○川田 研郎, 岡田 卓也, 河野 辰幸

### W2-03. 通常観察/NBI見落とし・色素散布発見表在型食道癌の特徴

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>1)</sup> ○由良 昌大<sup>1)</sup>, 中村理恵子<sup>1)</sup>, 高橋 常浩<sup>1)</sup>  
同 病理診断部<sup>2)</sup> 和田 則仁<sup>1)</sup>, 川久保博文<sup>1)</sup>, 竹内 裕也<sup>1)</sup>  
川崎市立井田病院 内視鏡センター<sup>3)</sup> 亀山 香織<sup>2)</sup>, 大森 泰<sup>3)</sup>, 北川 雄光<sup>1)</sup>

### W2-04. 食道表在癌に対するNBI診断の弱点を考える

東京都がん検診センター 消化器科<sup>1)</sup> ○富野 泰弘<sup>1)</sup>, 小田 丈二<sup>1)</sup>, 入口 陽介<sup>1)</sup>  
同 検査科<sup>2)</sup> 水谷 勝<sup>1)</sup>, 高柳 聡<sup>1)</sup>, 山里 哲郎<sup>1)</sup>  
藤田 直哉<sup>1)</sup>, 岸 大輔<sup>1)</sup>, 板橋 浩一<sup>1)</sup>  
大村 秀俊<sup>1)</sup>, 清水 孝悦<sup>1)</sup>, 神谷 綾子<sup>1)</sup>  
橋本真紀子<sup>1)</sup>, 山村 彰彦<sup>2)</sup>

### W2-05. 当院にて内視鏡切除を行った食道腫瘍のNBI診断の実際

東京大学医学部附属病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○小田島慎也<sup>1)</sup>, 小野 敏嗣<sup>1)</sup>, 新美 恵子<sup>1, 2)</sup>  
同 検診部<sup>2)</sup> 辻 陽介<sup>1)</sup>, 坂口 賀基<sup>1)</sup>, 七條 智聖<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>3)</sup> 山道 信毅<sup>1)</sup>, 藤城 光弘<sup>1, 3)</sup>, 小池 和彦<sup>1)</sup>



**W2-06. 表在食道癌の血管密度の内視鏡的および病理学的検討**

虎の門病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○菊池 大輔<sup>1)</sup>, 飯塚 敏郎<sup>1)</sup>, 井下 尚子<sup>2)</sup>  
同 病理部<sup>2)</sup> 貝瀬 満<sup>1)</sup>

**W2-07. 食道扁平上皮表在癌に対するNBI拡大内視鏡診断の簡素化の試み**

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 ○土橋 昭, 郷田 憲一, 炭山 和毅

**W2-08. 食道学会分類を用いた食道癌深達度診断の現状**

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科<sup>1)</sup> ○吉永 繁高<sup>1)</sup>, 蓑田 洋介<sup>1)</sup>, 阿部清一郎<sup>1)</sup>  
同 病理科<sup>2)</sup> 野中 哲<sup>1)</sup>, 鈴木 晴久<sup>1)</sup>, 小田 一郎<sup>1)</sup>  
谷口 浩和<sup>2)</sup>, 関根 茂樹<sup>2)</sup>, 斎藤 豊<sup>1)</sup>

**W2-09. 食道表在癌に対するNBI拡大観察による術前深達度診断の診断精度の検討**

北里大学医学部 消化器内科学<sup>1)</sup> ○堅田 親利<sup>1)</sup>, 和田 拓也<sup>1)</sup>, 石戸 謙次<sup>1)</sup>  
同 新世紀医療開発センター<sup>2)</sup> 矢野 貴史<sup>1)</sup>, 東 瑞智<sup>1)</sup>, 佐々木 徹<sup>1)</sup>  
小泉和三郎<sup>1)</sup>, 田辺 聡<sup>2)</sup>

ワークショップ3 12/13 (日) 第2会場 10:00~11:30

「各施設の特徴を生かした消化管静脈瘤の診断と治療  
～ヒストアクリル注入やB-RTOを含めて～」

司会 北里大学医学部 消化器内科 日高 央  
順天堂大学医学部 消化器内科 山科 俊平

W3-01. 孤立性胃静脈瘤治療による肝脾硬度の変化

東京医科大学 消化器内科 ○古市 好宏, 佐野 隆友, 小島 真弓  
小川 紗織, 杉本 勝俊, 竹内 啓人  
笠井 美孝, 吉益 悠, 小林 功幸  
中村 郁夫, 森安 史典

W3-02. 当院での孤立性胃静脈瘤に対する治療方針とその成績

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○高橋 正憲, 天津威一郎, 高田 勇登  
土井 浩達, 佐藤 平, 児島 隆太  
渡辺 悠人, 鎮西 亮, 笹島 圭太  
甲嶋 洋平

W3-03. 左側門脈圧亢進症の長期予後の検討

北里大学 消化器内科 ○窪田 幸介, 日高 央, 小泉和二郎

W3-04. 肝硬度測定による食道静脈瘤治療困難性の予測

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○松清 靖, 松井 哲平, 高亀 道生  
中野 茂, 五十嵐良典, 住野 泰清

W3-05. 当院における血友病患者の静脈瘤治療

荻窪病院 内科・消化器内科<sup>1)</sup> ○浅野 朗<sup>1)</sup>, 中村 雄二<sup>1)</sup>, 林 量司<sup>1)</sup>  
同 小児科・血液科<sup>2)</sup> 池谷 仁美<sup>1)</sup>, 大久保恒希<sup>1)</sup>, 水野 達人<sup>1)</sup>  
花房 秀次<sup>2)</sup>, 小島 賢一<sup>2)</sup>

W3-06. 肝細胞癌門脈腫瘍栓を伴う食道静脈瘤へのアプローチ:

陽子線治療と内視鏡治療併用の検討

筑波大学附属病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○長谷川直之<sup>1)</sup>, 石毛 和紀<sup>1)</sup>, 福田 邦明<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 安部井誠人<sup>1)</sup>, 溝上 裕士<sup>2)</sup>, 兵頭一之介<sup>1)</sup>

**W3-07. 当院における異所性静脈瘤の治療戦略**

埼玉医科大学病院 消化器内科肝臓内科 ○中澤 学, 今井 幸紀, 浅見真衣子  
齊藤 陽一, 鷹野 雅史, 測上 彰  
塩川 慶典, 藤井 庸平, 打矢 紘  
平原 和紀, 近山 琢, 安藤さつき  
菅原 通子, 中尾 将光, 本谷 大介  
稲生 実枝, 中山 伸朗, 富谷 智明  
持田 智

**W3-08. 肝細胞癌を合併した食道胃静脈瘤に対する内視鏡治療後の生存に寄与する因子**

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター<sup>1)</sup> ○馬場 俊之<sup>1)</sup>, 魚住祥二郎<sup>2)</sup>, 杉浦 育也<sup>2)</sup>  
昭和大学病院 消化器内科<sup>2)</sup> 工藤 孝毅<sup>1)</sup>, 中村 大樹<sup>1)</sup>, 矢川 裕介<sup>1)</sup>  
豊島 直也<sup>1)</sup>, 松平 真悟<sup>1)</sup>, 三澤 将史<sup>1)</sup>  
森 悠一<sup>1)</sup>, 工藤 豊樹<sup>1)</sup>, 小形 典之<sup>1)</sup>  
久行 友和<sup>1)</sup>, 若村 邦彦<sup>1)</sup>, 林 武雅<sup>1)</sup>  
宮地 英行<sup>1)</sup>, 片桐 敦<sup>1)</sup>, 吉田 仁<sup>2)</sup>  
石田 文生<sup>1)</sup>, 工藤 進英<sup>1)</sup>

**W3-09. 小児の食道胃静脈瘤に対する内視鏡治療の経験**

順天堂大学 医学部 消化器内科 ○泉 健太郎, 山科 俊平, 三浦 匡央  
伊藤 智康, 内山 明, 渡辺 純夫

シンポジウム 1 12/12 (土) 第 1 会場 13:25~15:55

## 「大腸ESDにおけるTroubleShooting ～この局面こうして乗り越えた～」

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊  
NTT東日本関東病院 消化器内科 内視鏡部 大圃 研

### S1-01. 潰瘍性大腸炎を背景とした腫瘍性病変に対するESDの検討

東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部<sup>1)</sup> ○福田 将義<sup>1)</sup>, 和田 祥城<sup>1, 2)</sup>, 藤井 俊光<sup>3)</sup>  
医療法人紀の国会 和田胃腸科医院<sup>2)</sup> 竹中 健人<sup>3)</sup>, 野崎 賢吾<sup>3)</sup>, 岡田英理子<sup>4)</sup>  
東京医科歯科大学医学部附属病院 消化器内科<sup>3)</sup> 荒木 昭博<sup>5)</sup>, 大塚 和朗<sup>1)</sup>, 渡辺 守<sup>3)</sup>  
同 総合医療診療部<sup>4)</sup>  
同 長寿・健康人生推進センター<sup>5)</sup>

### S1-02. 局所治療後再発病変に対する大腸ESDの妥当性

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○村元 喬, 大圃 研, 三角 宜嗣  
網島 弘道, 瀧田麻衣子, 田島 知明  
港 洋平, 酒井 英嗣, 松山 恭士  
野中 康一, 松橋 信行

### S1-03. 生検による線維化と病変近傍点墨による剥離視野不良なLST-NG-PDに対し ESDを施行した1例

大森赤十字病院 消化器内科 ○芦荊 圭一, 千葉 秀幸, 栗原 大典  
須藤 拓馬, 河野 直哉, 河合 恵美  
関 志帆子, 高橋 昭裕, 井田 智則  
諸橋 大樹, 後藤 亨

### S1-04. 大腸ESDにおける困難部位でのTrouble Shooting

昭和大学医学部内科学(消化器内科学部門) 藤が丘病院 消化器内科 ○上原なつみ, 黒木優一郎, 阿曾沼邦央  
中西 徹, 高橋 寛

### S1-05. 肛門管にかかる病変に対する内視鏡治療

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○本部 卓也, 池松 弘朗, 加藤 知爾  
山本 陽一, 岡本 直樹, 中村 弘  
高島 健司, 門田 智裕, 今城 眞臣  
大瀬良省三, 森本 浩之, 大野 康寛  
矢野 友規, 金子 和弘

**S1-06. 大腸ESDにおける筋層が正面に対峙した状態での剥離手技の対策**

～traction deviceの有用性～

東京慈恵会医科大学附属病院 消化器・肝臓内科<sup>1)</sup> ○井出 大資<sup>1)</sup>, 玉井 尚人<sup>2)</sup>, 斎藤 彰一<sup>2)</sup>  
同 内視鏡科<sup>2)</sup> 炭山 和毅<sup>2)</sup>

**S1-07. ITナイフnanoを用いた大腸ESD治療戦略**

千葉県がんセンター 内視鏡科<sup>1)</sup> ○鈴木 拓人<sup>1)</sup>, 原 太郎<sup>1)</sup>, 北川 善康<sup>1)</sup>  
同 消化器内科<sup>2)</sup> 高城 秀幸<sup>2)</sup>, 南金山理乃<sup>2)</sup>, 今関 洋<sup>2)</sup>  
稲垣 千晶<sup>2)</sup>, 辻本 彰子<sup>2)</sup>, 喜多絵美里<sup>2)</sup>  
須藤研太郎<sup>2)</sup>, 中村 和貴<sup>2)</sup>, 三梨 桂子<sup>2)</sup>  
廣中 秀一<sup>2)</sup>, 傳田 忠道<sup>2)</sup>, 山口 武人<sup>2)</sup>

**S1-08. 深部結腸病変に対するsingle-balloon overtubeの使用経験**

亀田総合病院 ○山内 健司, 平田 信人, 中路 聡  
平井 満, 白鳥 俊康, 小林 正佳  
鈴木 健一, 奥村 直己, 森主 達夫  
島本 大, 吉村 茂修, 神田 圭輔  
眞川 昌大, 山本 紘輝, 横山 雄也  
濱 良太

**S1-09. 保存的経過観察を可能にするマネージメントとは？**

— 当施設における大腸ESD穿孔34症例の検討から

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科<sup>1)</sup> ○高丸 博之<sup>1)</sup>, 関口 雅則<sup>1)</sup>, 田中 寛人<sup>1)</sup>  
国立がん研究センターがん予防・検診研究センター 検診部<sup>2)</sup> 関口 正宇<sup>1, 2)</sup>, 山田 真善<sup>1)</sup>, 阿部清一郎<sup>1)</sup>  
松本美野里<sup>1, 2)</sup>, 野中 哲<sup>1)</sup>, 坂本 琢<sup>1)</sup>  
鈴木 晴久<sup>1)</sup>, 吉永 繁高<sup>1)</sup>, 中島 健<sup>1)</sup>  
角川 康夫<sup>1, 2)</sup>, 小田 一郎<sup>1)</sup>, 松田 尚久<sup>1, 2)</sup>  
斎藤 豊<sup>1)</sup>

**S1-10. 大腸ESDにおける穿孔時の対処方法について**

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○櫻井 達也, 工藤 進英, 林 武雅  
神山 勇太, 中村 大樹, 矢川 祐介  
石垣 智之, 一政 克朗, 工藤 孝毅  
松平 真悟, 武田 健一, 豊嶋 直也  
三澤 将史, 森 悠一, 工藤 豊樹  
小形 典之, 久行 友和, 若村 邦彦  
片桐 敦, 宮地 英行

**S1-11. 大腸ESD trouble shooting～偶発症の対策**

順天堂大学医学部 消化器内科 ○立之 英明, 坂本 直人, 田島 讓  
福嶋 浩文, 村上 敬, 上山 浩也  
松本 健史, 澁谷 智義, 長田 太郎  
荻原 達雄, 渡辺 純夫

**S1-12. 大腸ESD後の痛みの危険因子の検討**

横浜市立大学附属病院 消化器内科 ○有本 純, 日暮 琢磨, 冬木 晶子  
梅沢翔太郎, 内山 詩織, 大久保秀則  
遠藤 宏樹, 野中 敬, 中島 淳

シンポジウム2 12/13 (日) 第1会場 13:20~15:50

## 「この貧血に内視鏡、いつやるの？」 —内視鏡検査の役割と方略」

司会 慶應義塾大学病院 予防医療センター 岩男 泰  
東京女子医科大学消化器病センター 消化器内視鏡科 中村 真一

### S2-01. 胃前庭部毛細血管拡張症患者に対するアルゴンプラズマ凝固法治療後の貧血への対応

埼玉医科大学 総合診療内科 ○山岡 稔, 大庫 秀樹, 芦谷 啓吾  
大崎 篤史, 草野 武, 白崎 文隆  
米田 修平, 野口 哲, 菅野 龍  
小林 威仁, 木下 俊介, 井上 清彰  
宮川 義隆, 橋本 正良, 山本 啓二  
中元 秀友, 今枝 博之

### S2-02. 胃のangiodysplasia、出血リスクと指標を検討

東京女子医科大学 消化器内科<sup>1)</sup> ○田村 優子<sup>1)</sup>, 岸野真衣子<sup>2)</sup>, 小林亜也子<sup>1)</sup>  
同 消化器内視鏡科<sup>2)</sup> 山本 浩隆<sup>1)</sup>, 宮方 千春<sup>1)</sup>, 山本 果奈<sup>1)</sup>  
中村 真一<sup>2)</sup>, 徳重 克年<sup>1)</sup>

### S2-03. 貧血を契機に診断し得た腹部大動脈十二指腸瘻の2例

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門<sup>1)</sup> ○中島 陽子<sup>1)</sup>, 新村 健介<sup>1)</sup>, 牛腸 俊彦<sup>1)</sup>  
昭和大学病院 内視鏡センター<sup>2)</sup> 柳澤 文人<sup>1)</sup>, 飯島堅太郎<sup>1)</sup>, 林 栄一<sup>1)</sup>  
田川 徹平<sup>1)</sup>, 紺田 健一<sup>1)</sup>, 東條 正幸<sup>1)</sup>  
木原 俊裕<sup>1)</sup>, 久保田祐太郎<sup>1)</sup>, 打越 学<sup>1)</sup>  
山村 冬彦<sup>1, 2)</sup>, 吉田 仁<sup>1)</sup>

### S2-04. 慢性貧血に対するカプセル内視鏡からのアプローチ

埼玉医科大学 総合医療センター ○小林 泰輔, 加藤 真吾, 可児 和仁  
岡 政志, 名越 澄子, 屋嘉比康治

### S2-05. 小腸内視鏡検査の検討

防衛医科大学校病院 2内科<sup>1)</sup> ○杉原 奈央<sup>1)</sup>, 和田 晃典<sup>1)</sup>, 塙 芳典<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 成松 和幸<sup>1)</sup>, 佐藤 宏和<sup>1)</sup>, 渡辺知佳子<sup>1)</sup>  
三浦総一郎<sup>1)</sup>, 穂苺 量太<sup>1)</sup>, 高本 俊介<sup>2)</sup>  
永尾 重昭<sup>2)</sup>

**S2-06. 小腸pyogenic granuloma4例の臨床的検討**

慶応義塾大学医学部 消化器内科<sup>1)</sup> ○宮永 亮一<sup>1)</sup>, 細江 直樹<sup>2)</sup>, 平田 賢朗<sup>2)</sup>  
同 内視鏡センター<sup>2)</sup> 中里 圭宏<sup>2)</sup>, 長沼 誠<sup>1)</sup>, 岩尾 泰<sup>3)</sup>  
同 予防医療センター<sup>3)</sup> 緒方 晴彦<sup>2)</sup>, 金井 隆典<sup>1)</sup>

**S2-07. 便潜血陽性患者における下部消化管内視鏡検査の優先度についての検討**

済生会横浜市南部病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○張 優美<sup>1)</sup>, 山田 英司<sup>1)</sup>, 渡邊誠太郎<sup>1)</sup>  
横浜市立大学医学部附属病院 肝胆膵消化器病学<sup>2)</sup> 所 知加子<sup>1)</sup>, 川名 一朗<sup>1)</sup>, 中島 淳<sup>2)</sup>



シンポジウム 3 12/13 (日) 第 2 会場 13:20~15:50

## 「上部ESDにおけるTroubleShooting ～この局面こうして乗り越えた～」

司会 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田邊 聡  
順天堂大学医学部 消化器内科 松本 健史

### S3-01. 有床診療所での3/4周以上の食道ESDにおける狭窄予防の工夫

しらかわ診療所 群馬消化器内視鏡医療センター<sup>1)</sup> ○小野里康博<sup>1)</sup>, 蘇原 直人<sup>1)</sup>, 萩原 聡<sup>1)</sup>  
群馬大学大学院 病態制御内科学<sup>2)</sup> 飯塚 春尚<sup>1)</sup>, 新井 理記<sup>1)</sup>, 鍋木 大輔<sup>1)</sup>  
柿崎 暁<sup>2)</sup>

### S3-02. 癒痕を有する表在食道癌に対するESDの工夫

虎の門病院 消化器内科 ○飯塚 敏郎, 菊池 大輔, 山田 晃弘  
布袋屋 修, 貝瀬 満

### S3-03. 保存的治療により改善した食道ESD後遅発性穿孔の一例

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科<sup>1)</sup> ○桑原 洋紀<sup>1)</sup>, 野中 哲<sup>1)</sup>, 阿部清一郎<sup>1)</sup>  
同 放射線診断科<sup>2)</sup> 鈴木 晴久<sup>1)</sup>, 吉永 繁高<sup>1)</sup>, 小田 一郎<sup>1)</sup>  
菅原 俊祐<sup>2)</sup>, 曾根 美雪<sup>2)</sup>, 斎藤 豊<sup>1)</sup>  
荒井 保明<sup>2)</sup>

### S3-04. 食道ESD時、部分的筋層欠損による縦隔への穿孔が疑われた症例のトラブルシューティング

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○田島 知明, 大圃 研, 三角 宣嗣  
綱島 弘道, 瀧田麻衣子, 酒井 英嗣  
松山 恭士, 村元 喬, 港 洋平  
野中 康一, 松橋 信行

### S3-05. ESD治療困難部位に対するGIF-2TQ260Mと糸付きクリップ併用の有用性

横浜市立大学医学部 肝胆膵消化器病学<sup>1)</sup> ○野中 敬<sup>1)</sup>, 稲生 優海<sup>1)</sup>, 鹿野島健二<sup>1)</sup>  
横浜市立大学附属病院 臨床研修センター<sup>2)</sup> 大熊 幹二<sup>1)</sup>, 梅沢翔太郎<sup>1)</sup>, 冬木 晶子<sup>1)</sup>  
内山 詩織<sup>1)</sup>, 日暮 琢磨<sup>1)</sup>, 大久保秀則<sup>1)</sup>  
飯田 洋<sup>1)</sup>, 遠藤 宏樹<sup>1)</sup>, 稲森 正彦<sup>2)</sup>  
中島 淳<sup>1)</sup>

**S3-06. 胃ESD術後の繰り返す遅発性出血に対してボルヒールとネオベールの併用が有効であった一例**

大森赤十字病院 消化器内科 ○高橋 昭裕, 千葉 秀幸, 栗原 大典  
須藤 拓馬, 芦荊 圭一, 河野 直哉  
河合 恵美, 関 志帆子, 井田 智則  
諸橋 大樹, 後藤 亨

**S3-07. ESD後出血により出血性ショックを来し緊急血管造影 (IVR) で止血処置を施行した1例**

北里大学医学部 消化器内科学<sup>1)</sup> ○石橋 侑<sup>1)</sup>, 矢野 貴史<sup>1)</sup>, 田辺 聡<sup>2)</sup>  
同 新世紀医療開発センター<sup>2)</sup> 和田 拓也<sup>1)</sup>, 石戸 謙次<sup>1)</sup>, 東 瑞智<sup>1)</sup>  
堅田 親利<sup>1)</sup>, 佐々木 徹<sup>1)</sup>, 小泉和二郎<sup>1)</sup>

**S3-08. 胃ESD術中巨大穿孔に対するトラブルシューティング**

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター低侵襲療法研究開発部門 ○前畑 忠輝, 落合 康利, 鮑本 哲兵  
相良 誠二, 藤本 愛, 西澤 俊宏  
中村理恵子, 後藤 修, 矢作 直久

**S3-09. 幽門部早期胃癌に対するESD時の十二指腸反転操作にて十二指腸穿孔を認めた1例**

昭和大学医学部内科学消化器内科部門 昭和大学藤が丘病院<sup>1)</sup> ○花村祥太郎<sup>1)</sup>, 西元 史哉<sup>2)</sup>, 高橋 寛<sup>1)</sup>  
菊名記念病院 消化器内科<sup>2)</sup>

**S3-10. 当院における十二指腸ESDの現状と偶発症**

がん研有明病院 内視鏡診療部 ○金 明哲, 山本 頼正, 藤崎 順子

パネルディスカッション 1 12/12 (土) 第 2 会場 10:30~12:00

## 「門亢症に対する I V R と内視鏡所見の変化」

司会 東京都保健医療公社 大久保病院 消化器内科 林 星舟  
順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科 大久保裕直

### PD1-01. 非門脈圧亢進症例における食道胃粘膜の画像強調内視鏡観察像

東京大学医学部附属病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○小野敏嗣<sup>1)</sup>, 藤城光弘<sup>1, 2)</sup>, 小池和彦<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup>

### PD1-02. 門脈圧亢進症例における食道胃粘膜所見

東京都保健医療公社 大久保病院 消化器内科 ○林 星舟

### PD1-03. 内視鏡的静脈瘤硬化療法後における食道静脈瘤の内視鏡所見の変化 —通常内視鏡所見からみた血栓化の予測

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○高橋 正憲, 大津威一郎, 高田 勇登  
土井 浩達, 佐藤 平, 児島 隆太  
渡辺 悠人, 鎮西 亮, 笹島 圭太  
甲嶋 洋平

### PD1-04. BRTO後の門脈圧亢進性胃症の発現・増悪因子の検討

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○松井 哲平, 五十嵐良典, 住野 泰清

### PD1-05. B-RTOに伴う内視鏡所見の変化

がん・感染症センター都立駒込病院 肝臓内科 ○今村 潤, 大澤 陽介, 木村 公則

### PD1-06. 孤立性胃静脈瘤に対するB-RTO施行後の食道静脈瘤の変化

埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科 ○菅原 通子, 今井 幸紀, 持田 智

### PD1-07. 胃腎シャントに対するB-RTO後食道静脈瘤悪化例の検討 (GV流入路別の検討)

日本大学医学部 消化器肝臓内科 ○山名陽一郎, 水谷 卓, 松岡 俊一  
森山 光彦

**PD1-08. 孤立性胃静脈瘤に対するバルーン閉塞下逆行性静脈瘤塞栓術による食道胃静脈瘤形態の変化**

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター<sup>1)</sup> ○馬場 俊之<sup>1)</sup>, 魚住祥二郎<sup>2)</sup>, 杉浦 育也<sup>2)</sup>  
昭和大学病院 消化器内科<sup>2)</sup> 工藤 孝毅<sup>1)</sup>, 中村 大樹<sup>1)</sup>, 矢川 裕介<sup>1)</sup>  
豊島 直也<sup>1)</sup>, 松平 真悟<sup>1)</sup>, 三澤 将史<sup>1)</sup>  
森 悠一<sup>1)</sup>, 工藤 豊樹<sup>1)</sup>, 小形 典之<sup>1)</sup>  
久行 友和<sup>1)</sup>, 若村 邦彦<sup>1)</sup>, 林 武雅<sup>1)</sup>  
宮地 英行<sup>1)</sup>, 片桐 敦<sup>1)</sup>, 吉田 仁<sup>2)</sup>  
石田 文生<sup>1)</sup>, 工藤 進英<sup>1)</sup>

**PD1-09. 部分的脾動脈塞栓術における門脈圧亢進症性胃症の内視鏡所見変化**

順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○深田 浩大<sup>1)</sup>, 大久保裕直<sup>1)</sup>, 中寺 英介<sup>1)</sup>  
荻窪病院 内科<sup>2)</sup> 井草 祐樹<sup>1)</sup>, 森 広樹<sup>1)</sup>, 浅野 朗<sup>2)</sup>  
新百合ヶ丘病院 肝疾患低侵襲治療センター<sup>3)</sup> 國分 茂博<sup>3)</sup>, 宮崎 招久<sup>1)</sup>

**PD1-10. 出血をきたしたsevere PHGに対するPSEの有用性について**

前橋赤十字病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○新井 弘隆<sup>1)</sup>, 村上 立真<sup>1)</sup>, 春日 健吾<sup>1)</sup>  
群馬大学病態制御内科学<sup>2)</sup> 橋本 悠<sup>1)</sup>, 長坂 昌子<sup>1)</sup>, 増田 智之<sup>1)</sup>  
山田 俊哉<sup>1)</sup>, 大塚 修<sup>1)</sup>, 戸島 洋貴<sup>1)</sup>  
飯塚 賢一<sup>1)</sup>, 豊田 満夫<sup>1)</sup>, 高山 尚<sup>1)</sup>  
阿部 毅彦<sup>1)</sup>, 柿崎 暁<sup>2)</sup>, 佐藤 賢<sup>2)</sup>  
山田 正信<sup>2)</sup>

**特別発言.**

三宿病院 消化器科 村島 直哉

パネルディスカッション2 12/13 (日) 第1会場 9:00-11:30

## 「EUS-FNAの最新の診断と治療 —成績・安全性向上のための実際と工夫—」

司会 北里大学医学部 消化器内科 今泉 弘  
東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学 伊佐山浩通

### PD2-01. 当院におけるEUS-FNA導入後の成績と合併症

慶應義塾大学医学部 消化器内科<sup>1)</sup> ○岩崎 栄典<sup>1)</sup>, 上田 真裕<sup>1)</sup>, 片山 正<sup>1)</sup>  
同 一般消化器外科<sup>2)</sup> 南 一洋<sup>1)</sup>, 川崎慎一郎<sup>1)</sup>, 清野 隆史<sup>1)</sup>  
同 内視鏡センター<sup>3)</sup> 松下美紗子<sup>1)</sup>, 阿部 雄太<sup>2)</sup>, 北郷 実<sup>2)</sup>  
緒方 晴彦<sup>3)</sup>, 金井 隆典<sup>1)</sup>

### PD2-02. 地方一般病院におけるEUS-FNA導入の現状

北里大学メディカルセンター 消化器内科<sup>1)</sup> ○南野 勉<sup>1,2)</sup>, 金子 亨<sup>1,2)</sup>, 長谷川力也<sup>1,2)</sup>  
北里大学医学部 消化器内科学<sup>2)</sup> 安達 快<sup>1)</sup>, 高橋 晃彦<sup>1)</sup>, 大塚 俊和<sup>1)</sup>  
田原久美子<sup>1)</sup>, 渡邊 真彰<sup>1)</sup>, 木田 光弘<sup>2)</sup>  
小泉和二郎<sup>2)</sup>

### PD2-03. EUS-FNA新規導入における当院の取り組みと診断成績

新百合ヶ丘総合病院 消化器内科 ○川村 雄剛, 牧山 裕顕, 石井 成明  
新倉 利啓, 中田 高央, 平山 雄一  
椎名 正明, 袴田 拓, 廣石 和正  
國分 茂博, 井廻 道夫

### PD2-04. 当院における、転移リンパ節に対するEUS-FNAの検討

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○谷坂 優樹, 良沢 昭銘, 岩野 博俊  
田場久美子, 佐藤 洋子, 原田 舞子  
勝倉 暢洋, 須藤 晃佑, 新井 晋  
真下 由美

### PD2-05. 迅速細胞診(ROSE)を用いたEUS-FNAの成績

がん研有明病院 肝胆膵内科<sup>1)</sup> ○金田 遼<sup>1)</sup>, 斎藤 圭<sup>1)</sup>, 山田 育弘<sup>1)</sup>  
同 臨床病理センター<sup>2)</sup> 佐々木 隆<sup>1)</sup>, 松山 真人<sup>1)</sup>, 尾坂 将人<sup>1)</sup>  
高野 浩一<sup>1)</sup>, 藤山 淳三<sup>2)</sup>, 伊藤 崇彦<sup>2)</sup>  
杉山 裕子<sup>2)</sup>, 高澤 豊<sup>2)</sup>, 笹平 直樹<sup>1)</sup>

**PD2-06. 胃・十二指腸粘膜下腫瘍のEUS-FNAにおける診断能向上への取り組み  
ーEUS SONOPSY CYと通常針の比較検討ー**

千葉県がんセンター 消化器内科<sup>1)</sup> ○喜多絵美里<sup>1)</sup>, 山口 武人<sup>1)</sup>, 高城 秀幸<sup>1)</sup>  
同 内視鏡科<sup>2)</sup> 南金山理乃<sup>1)</sup>, 稲垣 千晶<sup>1)</sup>, 今関 洋<sup>1)</sup>  
北川 善康<sup>2)</sup>, 鈴木 拓人<sup>2)</sup>, 須藤研太郎<sup>1)</sup>  
中村 和貴<sup>1)</sup>, 伝田 忠道<sup>1)</sup>

**PD2-07. 膵疾患診断における超音波内視鏡下穿刺吸引術(EUS-FNA)の偶発症に関する検討**

横浜市立大学付属市民総合医療センター 消化器病センター内科<sup>1)</sup> ○入江 邦泰<sup>1)</sup>, 杉森 一哉<sup>1)</sup>, 杉森 慎<sup>1)</sup>  
横浜市立大学医学部 消化器内科学<sup>2)</sup> 合田 賢弘<sup>1)</sup>, 三輪 治生<sup>2)</sup>, 石井 寛裕<sup>1)</sup>  
金子 卓<sup>1)</sup>, 沼田 和司<sup>1)</sup>, 田中 克明<sup>1)</sup>  
前田 慎<sup>2)</sup>

**PD2-08. EUS-FNAにより診断が見つからないときの対処と再検時の工夫**

亀田総合病院 消化器内科 ○小林 正佳, 中路 聡, 平田 信人  
白鳥 俊康, 眞川 昌大, 山本 紘輝  
横山 雄也, 神田 圭輔, 吉村 茂修  
山内 健司, 奥村 直己, 鈴木 健一  
平井 満, 森主 達夫

**PD2-09. 当科におけるpancreatic fluid collection(PFC)に対する超音波内視鏡下治療の成績**

北里大学医学部 消化器内科学 ○宮田 英治, 奥脇 興介, 木田 光広  
川口 佑輔, 長谷川力也, 松本 高明  
三島 孝仁, 金子 亨, 小泉 周子  
山内 浩史, 宮澤 志朗, 岩井 知久  
竹澤三代子, 菊地 秀彦, 渡辺 摩耶  
今泉 弘, 小泉和三郎

**PD2-10. PPC/WONに対する超音波内視鏡ガイド下ドレナージ術：  
トラブルシューティングを中心に**

群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科<sup>1)</sup> ○小畑 力<sup>1)</sup>, 水出 雅文<sup>1)</sup>, 中野 彩智<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 清水 雄大<sup>1)</sup>, 松井 綾子<sup>1)</sup>, 加藤恵理子<sup>1, 3)</sup>  
済生会前橋病院 消化器内科<sup>3)</sup> 星 恒輝<sup>1)</sup>, 平野 裕子<sup>1)</sup>, 山田 俊哉<sup>1, 4)</sup>  
前橋赤十字病院 消化器内科<sup>4)</sup> 星野 崇<sup>1, 5)</sup>, 安岡 秀敏<sup>1)</sup>, 石田 克敏<sup>1)</sup>  
国立病院機構高崎総合医療センター 消化器内科<sup>5)</sup> 田中 良樹<sup>1,3)</sup>, 吉田佐知子<sup>1,3)</sup>, 工藤 智洋<sup>1,5)</sup>  
上牧温泉病院 内科<sup>6)</sup> 長沼 篤<sup>1,5)</sup>, 丸山 秀樹<sup>1,6)</sup>, 吉永 輝夫<sup>1,3)</sup>  
草野 元康<sup>1,2)</sup>

**PD2-11. 当科における超音波内視鏡下胆道ドレナージの治療成績 及びRe-intervention時の工夫**

日本赤十字社医療センター 消化器内科<sup>1)</sup> ○白田龍之介<sup>1, 2)</sup>, 伊佐山浩通<sup>1, 2)</sup>, 伊藤由紀子<sup>1)</sup>  
東京大学医学部附属病院 消化器内科<sup>2)</sup> 中井 陽介<sup>1, 2)</sup>, 中田 良<sup>1)</sup>

**PD2-12. プラスチックステント(PS)を用いたEUS下胆管ドレナージ(EUS-BD)の成績**

自治医科大学 消化器肝臓内科 ○川崎 佑輝, 牛尾 純, 沼尾 規且  
畑中 恒, 玉田 喜一, 山本 博徳

**PD2-13. 当科における急性胆嚢炎に対する超音波内視鏡下胆嚢ドレナージの成績と手技上の工夫**

東京大学医学部 消化器内科 ○松原 三郎, 伊佐山浩通, 中井 陽介  
山本 夏代, 木暮 宏史, 小池 和彦

**PD2-14. 膵癌に伴う癌性疼痛に対する超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢/  
神経節ブロックの長期成績に関する検討**

帝京大学医学部溝口病院 消化器内科 ○土井 晋平, 安田 一郎, 馬淵 正敏  
辻川 尊之, 松本光太郎, 梶山はな恵  
小澤 範高, 梶山 祐介, 佐藤浩一郎  
菊池健太郎

症例検討セッション1 12/13 (日) 症例セッション会場 9:00~10:30

司会 虎の門病院 消化器内科 貝瀬 満  
 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 小田 一郎

「上部消化管」

(食道)

ミニレクチャー

虎の門病院 消化器内科 飯塚 敏郎

症例プレゼンター

虎の門病院 消化器内科 山田 晃弘

画像読影コメンテーター

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 吉永 繁高

(胃)

ミニレクチャー

がん研究会有明病院 消化器センター 内科 山本 頼正

症例プレゼンター

国立がん研究センター 中央病院 内視鏡科 田中 優作

画像読影コメンテーター

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 土橋 昭

(食道・胃)

病理診断コメンテーター

がん研究会有明病院 病理部 河内 洋

臨床診断コメンテーター

北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田邊 聡

症例検討セッション2 12/13 (日) 症例セッション会場 10:30~12:00

司会 北里大学医学部 消化器内科学 横山 薫  
 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 池松 弘朗

「下部消化管」

症例プレゼンター

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 井出 大資  
 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 大瀬良省三  
 東京医科歯科大学医学部 消化器内科 藤井 俊光  
 大船中央病院 光学診療部 吉田 篤史

画像読影コメンテーター

栃木県立がんセンター 画像診断部 小林 望  
 北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター 小林 拓

病理診断コメンテーター

獨協医科大学医学部 病理学 (人体分子) 山岸 秀嗣



症例検討セッション3 12/13 (日) 症例セッション会場 13:20~14:50

司会 東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫  
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

「胆膵」

症例プレゼンター

慶應義塾大学医学部 消化器内科 岩崎 栄典  
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 田場久美子  
自治医科大学内科学講座 消化器内科学 沼尾 規且

画像読影コメンテーター

横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 窪田 賢輔  
東海大学医学部内科学系 消化器内科 川口 義明  
東京医科大学 消化器内科 土屋 貴愛

病理診断コメンテーター

東京医科大学 人体病理学分野 山口 浩

症例検討セッション4 12/13 (日) 症例セッション会場 14:50~15:50

司会 日本医科大学多摩永山病院 外科 吉田 寛  
千葉大学大学院医学研究院 消化器・腎臓内科学 丸山 紀史

「門脈圧亢進症」

症例プレゼンター

北里大学医学部 消化器内科学 日高 央  
新松戸中央総合病院 消化器・肝臓内科 加藤 慶三

画像読影コメンテーター

国立病院機構東京医療センター 放射線科 磯部 義憲  
東海大学医学部 画像診断学 小泉 淳

## ハンズオントレーニングセッション

後援：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

### Aコース「胃 (ESD)」

12/12 (土) 第5会場 9:00~12:00

総合司会 慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 矢作 直久

インストラクター

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門	前畑 忠輝
順天堂大学医学部 消化器内科	上山 浩也
国立病院機構東京医療センター 消化器内科	加藤 元彦
東京大学医学部附属病院 検診部	新美 恵子

### Bコース「胆膵(EUS、EUS-FNA)」

12/13 (日) 第5会場 9:00~12:00

総合司会 帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 安田 一朗

インストラクター

群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科	水出 雅文
東京大学医学部附属病院 消化器内科	山本 夏代
千葉大学大学院医学研究院 消化器・腎臓内科学	杉山 晴俊
聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科	中原 一有

### Cコース「大腸 (ESD)」

12/13 (日) 第5会場 13:20~16:20

総合司会 NTT東日本関東病院 消化器内科 内視鏡部 大圃 研

インストラクター

NTT東日本関東病院 消化器内科	村元 喬
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター	林 武雅
大森赤十字病院 消化器内科	千葉 秀幸
東京大学医学部附属病院 消化器内科	辻 陽介

ランチョンセミナー1 12/12 (土) 第1会場 12:15~13:15

司会 防衛医科大学校 光学医療診療部 永尾 重昭

「大腸領域におけるLASEREOの新たな可能性  
～EC-L600ZPの臨床的有用性の検討～」

演者 佐賀大学 医学部 消化器内科 下田 良

共催 富士フイルムメディカル株式会社

ランチョンセミナー2 12/12 (土) 第2会場 12:15~13:15

司会 川崎市立多摩病院 消化器・肝臓内科 奥瀬 千晃

「肝硬変治療の新しい展開」

演者 武蔵野赤十字病院 消化器科 黒崎 雅之

共催 大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー3 12/12 (土) 第3会場 12:15~13:15

司会 あそか病院 熊谷 一秀

「内視鏡治療困難例への挑戦」

演者 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 矢作 直久

共催 カイゲンファーマ株式会社

ランチョンセミナー4 12/12 (土) 第4会場 12:15~13:15

司会 北里大学医学部 消化器内科学 小泉和二郎

## 「胃癌化学療法の特ピックス」

演者 大阪医科大学附属病院 化学療法センター 紀 貴之

共催 大鵬薬品工業株式会社

ランチョンセミナー5 12/13 (日) 第1会場 12:10~13:10

司会 杏林大学医学部 外科 杉山 政則

## 「胃がん検診における内視鏡検査の有用性と問題点」

演者 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆

共催 アストラゼネカ株式会社/第一三共株式会社

ランチョンセミナー6 12/13 (日) 第2会場 12:10~13:10

司会 国立国際医療研究センター国府台病院 上村 直実

## 「胃粘膜の変化と治療薬の変遷～環境因子を考えてみる～」

演者 川崎医科大学・川崎医療福祉大学 春間 賢

共催 武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー7 12/13 (日) 症例検討セッション会場 12:10~13:10

司会 防衛医科大学校 内科学講座 穂苅 量太

## 「炎症性腸疾患治療におけるアダリムマブの役割」

難治IBDに対するAdalimumabを用いた治療戦略～自験例より～

演者 横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患 (IBD) センター 国崎 玲子

IBDにおける新しい画像診断とバイオマーカーによるマネジメント

演者 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 竹内 健

共催 アッヴィ合同会社/エーザイ株式会社

ランチョンセミナー8 12/13 (日) 第3会場 12:10~13:10

司会 新百合ヶ丘総合病院 肝疾患低侵襲治療センター/内視鏡センター 國分 茂博

## 「肝硬変・肝悪性腫瘍による門脈圧亢進症に対する 内科的治療戦略」

演者 済生会新潟第二病院 消化器内科 石川 達

共催 ニプロ株式会社

サテライトセミナー 12/12 (土) 第 1 会場 18:30~20:00

司会 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 伊東 文生  
北里大学医学部 新世紀医療開発センター 小林 清典

「内視鏡スクリーニングのupdate  
～見逃さないための基礎から最新の知見まで～」

口腔・咽頭・食道における経鼻内視鏡によるスクリーニングの実際

演者 東京医科歯科大学 消化管外科学 川田 研郎

胃におけるスクリーニングの実際～通常観察から拡大観察まで～

演者 虎の門病院 消化器内科 菊池 大輔

大腸におけるスクリーニングの実際～通常観察から拡大観察まで～

演者 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 大野 康寛

共催 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

演題番号                      区      分                                      時      間                                      座 長 名

## 座 長 一 覧

### ～専修医セッション～ 12/12 (土) 第3会場

1～ 3	大 腸 1	9：20～ 9：44	羽山 弥毅
4～ 6	大 腸 2	9：44～10：08	迎 美幸
7～10	大 腸 3	10：08～10：40	立之 英明
11～13	大 腸 4	10：40～11：04	松崎 宏治
14～16	胆 道 1	13：25～13：49	奥脇 興介
17～21	胆 道 2	13：49～14：29	岩野 博俊
22～25	膵 臓 1	14：29～15：01	須藤研太郎
26～29	膵 臓 2	15：01～15：33	鹿志村純也

### ～専修医セッション～ 12/12 (土) 第4会場

30～33	食 道	9：20～ 9：52	奥 絵美子
34～38	胃	9：52～10：32	東 瑞智
39～42	十二指腸1	10：32～11：04	小野里康博
43～45	十二指腸2・小腸	11：04～11：28	岸野真衣子

### ～研修医セッション～ 12/12 (土) 第4会場

46～49	胃	13：25～13：57	竹林 晃一
50～53	十二指腸・小腸	13：57～14：29	後藤 修
54～56	大 腸 1	14：29～14：53	千野 晶子
57～60	大 腸 2	14：53～15：25	村上 敬
61～65	胆 ・ 膵	15：25～16：05	佐久間 大

演題番号	区 分	時 間	座 長 名
------	-----	-----	-------

～一般演題～

12/13 (日) 第3会場

66～69	大 腸 1	9:00～9:32	佐田 美和
70～74	大 腸 2	9:32～10:12	鈴木 武志
75～78	大 腸 3	10:12～10:44	酒井 英嗣
79～81	大 腸 4	10:44～11:08	矢部 信成
82～84	大 腸 5	11:08～11:32	小林 徹也
85～89	胆 道	13:20～14:00	金子 恵子
90～92	膵 臓 1	14:00～14:24	荒木 正雄
93～96	膵 臓 2	14:24～14:56	長濱 正亞
97～99	膵 臓 3	14:56～15:20	木暮 宏史

12/13 (日) 第4会場

100～103	胃 1	9:00～9:32	山形 寿文
104～107	胃 2	9:32～10:04	横井 千寿
108～111	胃 3	10:04～10:36	菅原 通子
112～115	胃 4	10:36～11:08	森本 崇
116～118	胃 5	11:08～11:32	林 量司
119～122	胃 6	11:32～12:04	平山 慈子
123～125	食 道 1	13:20～13:44	石山晃世志
126～128	食 道 2	13:44～14:08	浅野 朗
129～133	十二指腸	14:08～14:48	鈴木 晴久
134～136	小 腸 1	14:48～15:12	矢野 智則
137～139	小 腸 2	15:12～15:36	阿部浩一郎



評 価 者

杏林大学医学部 消化器内科	久松 理一
医療法人隆風会藤井隆広クリニック	藤井 隆広
江東病院 消化器内科	小林 修

専修医セッション 12/12 (土) 第3会場

9:20~9:44 大腸1 座長 戸田中央病院 消化器内科 羽山 弥毅

1. 生検後自然退縮した早期上行結腸癌の1例

江東病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○伊藤 翔子<sup>1)</sup>, 小林 修<sup>1)</sup>, 太田 一樹<sup>1)</sup>  
順天堂大学 消化器内科<sup>2)</sup> 林 康博<sup>1)</sup>, 小島 拓人<sup>1)</sup>, 橋本周太郎<sup>1)</sup>  
同 病理病態学講座<sup>3)</sup> 三好由里子<sup>1)</sup>, 渡辺 大地<sup>1)</sup>, 黒田 博之<sup>1)</sup>  
澁谷 智義<sup>2)</sup>, 坂本 直人<sup>2)</sup>, 長田 太郎<sup>2)</sup>  
八尾 隆史<sup>3)</sup>, 渡辺 純夫<sup>2)</sup>

2. 大腸悪性リンパ腫と胃癌が多発性に認められた1例

戸田中央総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○阿部 正和<sup>1)</sup>, 山口 隼<sup>1)</sup>, 森瀬 貴之<sup>1)</sup>  
同 消化器外科<sup>2)</sup> 岸本 佳子<sup>1)</sup>, 梅田 純子<sup>1)</sup>, 羽山 弥毅<sup>1)</sup>  
同 病理部<sup>3)</sup> 山田 昌彦<sup>1)</sup>, 堀部 俊哉<sup>1)</sup>, 原田 容治<sup>1)</sup>  
高橋 恒輔<sup>2)</sup>, 青木 利明<sup>2)</sup>, 工藤 玄恵<sup>3)</sup>

3. 多発大腸癌の経過観察中にSSA/P由来のSM深部浸潤を伴う低分化癌を認めた一例

筑波大学附属病院 消化器内科 ○新里 悠輔, 江南ちあき, 奈良坂俊明  
丹下 義隆, 永瀬 将臣, 菅沼 大輔  
高木 薫子, 俣野 大介, 岩井健太郎  
金子 剛, 溝上 裕士, 兵頭一之介

9:44~10:08 大腸2 座長 相模原協同病院 消化器内科 迎 美幸

4. 低位前方切除術施行1年後に発見された早期下行結腸癌に対しESDを施行した1例

日本医科大学付属病院 消化器外科<sup>1)</sup> ○入江 利幸<sup>1)</sup>, 小泉 岐博<sup>1)</sup>, 菅 隼人<sup>1)</sup>  
同 消化器・肝臓内科<sup>2)</sup> 山田 岳史<sup>1)</sup>, 横山 康行<sup>1)</sup>, 高橋 吾郎<sup>1)</sup>  
西新井大腸肛門科<sup>3)</sup> 岩井 琢磨<sup>1)</sup>, 三井 啓吾<sup>2)</sup>, 岩切 勝彦<sup>2)</sup>  
久保田 至<sup>3)</sup>, 大塚 新一<sup>3)</sup>, 内田 英二<sup>3)</sup>

5. S状結腸憩室穿孔・腹腔内膿瘍に対して内視鏡治療を施行した1例

横浜南共済病院 消化器内科 ○高木 将, 岡 裕之, 佐野 裕亮  
平尾 菜里名, 佐々木 典子, 戸塚 雄一郎  
小串 勝昭, 福島 泰斗, 中尾 聡  
小林 楨, 西郡 修平, 濱中 潤  
三浦 雄輝, 金子 卓, 洲崎 文男  
岡崎 博

6. 直腸肛門管内に発生した尖圭コンジローマに対して画像強調観察/粘膜下層剥離術を施行した1例

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 ○栗田 裕介, 日暮 琢磨, 梅沢翔太郎  
冬木 晶子, 内山 詩織, 大久保秀則  
遠藤 宏樹, 野中 敬, 中島 淳

10:08~10:40 大腸3

座長 順天堂大学医学部 消化器内科 立之 英明

7. 卵巣癌に対する化学療法中に発症した虚血性大腸炎の1例

杏林大学医学部 第3内科 ○菊地 扇輝, 齋藤 大祐, 池崎 修  
三井 達也, 三浦 みき, 櫻庭 彰人  
山田 雄二, 林田 真理, 徳永 健吾  
小山 元一, 森 秀明, 久松 理一  
高橋 信一

8. 剖検にて子宮体部未分化癌の大腸血管浸潤が原因であった高齢者の虚血性腸炎の1例

練馬総合病院 外科 ○牧野 暁嗣, 栗原 直人, 筒井 りな  
市原 明子, 松浦 芳文, 井上 聡  
飯田 修平

9. 巨大大腸憩室で形成された腸石の脱落により腸閉塞を引き起こした1例

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 ○谷田 昂, 村上 敬, 坂本 直人  
廣本 貴史, 立之 英明, 上山 浩也  
石川 大, 浅岡 大介, 澁谷 智義  
長田 太郎, 渡辺 純夫

10. 大腸内視鏡前処置が誘発した虚血性腸炎の2例

埼玉医科大学病院 消化器内科・肝臓内科<sup>1)</sup> ○ 瀨上 彰<sup>1)</sup>, 菅原 通子<sup>1)</sup>, 今井 幸紀<sup>1)</sup>  
同 消化器一般外科<sup>2)</sup> 内田 義人<sup>1)</sup>, 藤井 庸平<sup>1)</sup>, 繁田 貴博<sup>1)</sup>  
打矢 紘<sup>1)</sup>, 平原 和紀<sup>1)</sup>, 近山 琢<sup>1)</sup>  
中澤 学<sup>1)</sup>, 水野 芳枝<sup>1)</sup>, 安藤 さつき<sup>1)</sup>  
中尾 将光<sup>1)</sup>, 本谷 大介<sup>1)</sup>, 稲生 実枝<sup>1)</sup>  
中山 伸朗<sup>1)</sup>, 深野 敬之<sup>2)</sup>, 篠塚 望<sup>2)</sup>  
持田 智<sup>1)</sup>

10:40~11:04 大腸4

座長 自衛隊中央病院 内科 松崎 宏治

11. CMV腸炎の発症を契機に診断しえた重症潰瘍性大腸炎の一例

立正佼成会付属佼成病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○深澤 友里<sup>1)</sup>, 田部井弘一<sup>1)</sup>, 二階堂 孝<sup>1)</sup>  
杏林大学医学部付属病院 第三内科学 消化器内科<sup>2)</sup> 田邊 秀聡<sup>1)</sup>, 山本 圭<sup>1)</sup>, 竹内 眞美<sup>1)</sup>  
班目 明<sup>1)</sup>, 勝呂 麻弥<sup>1)</sup>

12. Esomeprazoleが原因と思われたcollagenous colitisの一例

JAとりで総合医療センター ○小原 淳, 浅川 剛人, 永井 瑞紀  
藤木 純子, 古谷 晴子, 河村 貴広

13. EMR切除部近傍隆起より腸管スピロヘータを認めた2例

埼玉医大総合医療センター 消化器・肝臓内科 ○石橋 朗, 加藤 真吾, 須田健太郎  
寺井 悠二, 藤田 徹郎, 荒井 亮士  
細見英里子, 山口菜緒美, 高橋 正朋  
小林 泰輔, 林 健次郎, 青山 徹  
知念 克哉, 可児 和仁, 長船 靖代  
高林英日己, 宮城 直也, 岡 政志  
名越 澄子, 屋嘉比康治

評 価 者

亀田総合病院 消化器内科	平田 信人
田坂記念クリニック	渡邊 摩也
横浜市立大学附属市民総合医療センター・消化器病センター・内科	杉森 一哉

専修医セッション 12/12 (土) 第3会場

13:25~13:49 胆道1 座長 北里大学医学部 消化器内科学 奥脇 興介

14. ガス産生菌による急性閉塞性化膿性胆管炎が原因と思われる胆道気腫症の1例

新座志木中央総合病院 ○松本 泰輔, 新戸 禎哲, 黒澤 貴志  
水野 真之, 澤田 孝繁, 松浦 直孝

15. Over The Scope Clip(OTSC) Systemによる内視鏡的瘻孔縫縮が有効であった胆嚢結腸瘻の1例

虎ノ門病院 消化器内科 ○鈴木 悠悟, 田村 哲男, 菊池 大輔  
小泉 優子, 小山里香子, 今村 綱男

16. 急性胆嚢炎に対しEUS下胆嚢ドレナージを施行後, 経ステント的に巨大胆嚢結石を完全除去し得た1例

東京医科大学病院 消化器内科 ○掛川 達矢, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳  
辻 修二郎, 土屋 貴愛, 池内 信人  
鎌田健太郎, 梅田 純子, 田中 麗奈  
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎  
藤田 充, 山本健治郎, 森安 文典

13:49~14:29 胆道2 座長 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内視鏡科 岩野 博俊

17. 直視鏡を併用し侵襲的処置を行わず胆管挿管可能となった傍乳頭憩室の一例

横浜労災病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○鈴木 雅人<sup>1)</sup>, 梅村 隆輔<sup>2)</sup>, 小林 貴<sup>1)</sup>  
同 内視鏡部<sup>2)</sup> 高柳 卓也<sup>1)</sup>, 立川 準<sup>1)</sup>, 永瀧 裕樹<sup>1)</sup>  
野上 麻子<sup>1)</sup>, 石井 研<sup>1)</sup>, 佐藤 晋二<sup>1)</sup>  
廣谷あかね<sup>1)</sup>, 高野 幸司<sup>1)</sup>, 金沢 憲由<sup>2)</sup>  
関野 雄輔<sup>1)</sup>, 川名 憲一<sup>2)</sup>, 永瀧 肇<sup>1)</sup>

18. 進行胃癌幽門狭窄に対する空置的胃空腸吻合術後に直視型内視鏡で総胆管截石術を行った一例

青梅市立総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○土屋 淳<sup>1)</sup>, 濱野 耕靖<sup>1)</sup>, 末松 聡史<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 梅村 佳世<sup>1)</sup>, 野澤さやか<sup>1)</sup>, 北村 まり<sup>1)</sup>  
伊藤 ゆみ<sup>1)</sup>, 野口 修<sup>1)</sup>, 大井 悠<sup>2)</sup>  
正木 幸善<sup>2)</sup>

19. Single balloon enteroscopyを用いた直接胆道鏡が有用であった胃全摘後総胆管結石症の1例

北里大学医学部 消化器内科学<sup>1)</sup> ○上原 一帆<sup>1)</sup>, 奥脇 興介<sup>1)</sup>, 木田 光広<sup>1)</sup>  
JA神奈川県厚生連 相模原協同病院<sup>2)</sup> 川口 佑輔<sup>1)</sup>, 宮田 英治<sup>1)</sup>, 長谷川力也<sup>1)</sup>  
松本 高明<sup>1)</sup>, 三島 孝仁<sup>1, 2)</sup>, 金子 亨<sup>1)</sup>  
山内 浩史<sup>1)</sup>, 宮澤 志朗<sup>1)</sup>, 岩井 知久<sup>1)</sup>  
今泉 弘<sup>1)</sup>, 小泉和三郎<sup>1)</sup>

20. PTGBDルートからのランデブー法で経乳頭的な処置を完遂できた2症例

杏林大学医学部 第三内科 ○倉田 勇, 土岐 真朗, 楠原 光謹  
太田 博崇, 落合 一成, 権藤 興一  
新井 健介, 渡邊 俊介, 神保 陽子  
大野亜希子, 畑 英行, 蓮江 智彦  
中村 健二, 山口 康晴, 両角 克朗  
森 秀明, 久松 理一, 高橋 信一

21. 急性膵炎を契機に発見されたCholedococoeleに対してESTを施行した一例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○小林 孝弘, 高野 祐一, 吉田詠里加  
宮尾 直樹, 松倉 尚子, 新谷 文崇  
田淵 晃大, 東畑美幸子, 林 将史  
上原なつみ, 山村 詠一, 花村祥太郎  
阿曾沼邦央, 黒木優一郎, 丸岡 直隆  
長浜 正亞, 井上 和明, 高橋 寛

14 : 29~15 : 01 膵臓1

座長 千葉県がんセンター 消化器内科 須藤研太郎

22. 十二指腸より生じた自然瘻孔から内視鏡的necrosectomyを施行した感染性膵壊死の1例

前橋赤十字病院 消化器病センター内科<sup>1)</sup> ○春日 健吾<sup>1)</sup>, 山田 俊哉<sup>1)</sup>, 村上 立真<sup>1)</sup>  
群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科<sup>2)</sup> 橋本 悠<sup>1)</sup>, 増田 智之<sup>1)</sup>, 長坂 昌子<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>3)</sup> 大塚 修<sup>1)</sup>, 戸島 洋貴<sup>1)</sup>, 飯塚 賢一<sup>1)</sup>  
豊田 満夫<sup>1)</sup>, 新井 弘隆<sup>1)</sup>, 高山 尚<sup>1)</sup>  
阿部 毅彦<sup>1)</sup>, 佐藤 洋子<sup>2)</sup>, 安岡 秀敏<sup>2)</sup>  
水出 雅文<sup>2)</sup>, 草野 元康<sup>2, 3)</sup>

23. 膵管ドレナージと胸腔ドレナージが奏功した膵胸腔瘻による膵性胸水の1例

昭和大学藤ヶ丘病院内科学講座 消化器内科部門 ○吉田詠里加, 山村 詠一, 小林 孝弘  
新谷 文崇, 田淵 晃大, 宮尾 直樹  
松倉 尚子, 上原なつみ, 花村祥太郎  
高野 祐一, 阿曾沼邦央, 黒木優一郎  
丸岡 直隆, 長浜 正亞, 井上 和明  
高橋 寛

24. 膵液瘻に対しオクトレオチドが有効であった一例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○金野 直言, 鹿志村純也, 宗像 紅里  
飯野陽太郎, 叶川 直哉, 大川原 健  
渡辺 孝治, 柏村 浩, 仁平 武

25. EUS-FNAにより術前病理診断し得たmixed Acinar endocrine carcinomaの1例

北里大学医学部 消化器内科学<sup>1)</sup> ○湊 尚貴<sup>1)</sup>, 奥脇 興介<sup>1)</sup>, 木田 光広<sup>1)</sup>  
JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 消化器内科<sup>2)</sup> 川口 佑輔<sup>1)</sup>, 宮田 英治<sup>1)</sup>, 長谷川力也<sup>3)</sup>  
北里大学メディカルセンター 消化器内科<sup>3)</sup> 松本 高明<sup>1, 2)</sup>, 山内 浩史<sup>1)</sup>, 金子 亨<sup>3)</sup>  
宮澤 志朗<sup>1)</sup>, 岩井 知久<sup>1)</sup>, 今泉 弘<sup>1)</sup>  
小泉和三郎<sup>1)</sup>

15:01~15:33 膵臓2

座長 水戸済生会総合病院 消化器内科 鹿志村純也

26. 膵液採取に難渋した膵管内乳頭粘液性腺癌の一例

東京女子医科大学 消化器内科 ○奥野 奈央, 高山 敬子, 赤尾 潤一  
味原 隆大, 五十嵐悠一, 長尾 健太  
田原 純子, 清水 京子, 徳重 克年

27. 主膵管破綻を伴う外傷性膵損傷に対し膵管ステント留置による保存的加療が奏功した1例

東京医科大学 臨床医学系消化器内科学分野 ○香川 泰之, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳  
辻 修二郎, 土屋 貴愛, 池内 信人  
鎌田健太郎, 梅田 純子, 田中 麗奈  
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎  
藤田 充, 山本健次郎, 森安 史典

28. 当科における膵神経内分泌腫瘍に対するEUSおよびEUS-FNAの成績

北里大学医学部 消化器内科学 ○渡辺 真郁, 奥脇 興介, 木田 光広  
山内 浩史, 宮澤 志朗, 岩井 知久  
渡辺 摩也, 今泉 弘, 小泉和三郎

29. sm胃癌術後、急速に成長する膵体部腫瘍に対し腹腔鏡補助下膵体尾部切除術を施行した一例

荻窪病院 外科・消化器外科<sup>1)</sup> ○横瀬 崇寛<sup>1)</sup>, 村井 信二<sup>1)</sup>, 尾戸 一平<sup>1)</sup>

慶應義塾大学 外科<sup>2)</sup> 吉川 貴久<sup>1)</sup>, 清水 裕智<sup>1)</sup>, 北里憲司郎<sup>1)</sup>

矢部 信成<sup>1)</sup>, 北川 雄光<sup>2)</sup>

評 価 者

公立昭和病院消化器内科	内視鏡科	武田 雄一
群馬大学医学部附属病院	光学医療診療部	河村 修
東邦大学医療センター大森病院	消化器内科	大塚 隆文

専修医セッション 12/12 (土) 第4会場

9:20~9:52 食道 座長 東京クリニック 消化器内科 奥 絵美子

30. NBI併用拡大観察および超音波内視鏡が深達度診断に有用であった0-IIc+0-Is型食道癌の1例

東京医療センター 消化器科 ○伴野 繁雄, 高林 馨, 坂口 恵美  
阿部圭一郎, 高田 祐明, 平田 哲  
高取 祐作, 和田 道子, 木下 聡  
菊池 美穂, 菊池 真大, 藤山 洋一  
浦岡 俊夫

31. ヨード染色とMSignが生検診断部位の同定に有用であった1例

がん・感染症センター都立駒込病院<sup>1)</sup> ○田中 貴志<sup>1, 2)</sup>, 門馬久美子<sup>1)</sup>, 藤原 純子<sup>1)</sup>  
東邦大学医療センター 大橋病院<sup>2)</sup> 堀口慎一郎<sup>1)</sup>, 前谷 容<sup>2)</sup>

32. 内視鏡治療後、急速に増大した縦隔リンパ節転移により気道狭窄を来した早期食道癌の1例

東京労災病院 消化器内科 ○小山 洋平, 西中川秀太, 小嶋 啓之  
吉峰 尚幸, 武田 悠希, 植木 紳夫  
伊藤 謙, 平野 直樹, 児島 辰也

33. 進行直腸癌に食道腺癌2病変を合併した1例

がん研有明病院 内視鏡診療部<sup>1)</sup> ○田顔夫佑樹<sup>1)</sup>, 大前 雅美<sup>1)</sup>, 藤崎 順子<sup>1)</sup>  
同 病理部<sup>2)</sup> 平澤 俊明<sup>1)</sup>, 金 明哲<sup>1)</sup>, 清水 智樹<sup>1)</sup>  
村松 雄輔<sup>1)</sup>, 山口 和久<sup>1)</sup>, 堀内 祐介<sup>1)</sup>  
石山晃世志<sup>1)</sup>, 由雄 敏之<sup>1)</sup>, 山本 頼正<sup>1)</sup>  
土田 知宏<sup>1)</sup>, 五十嵐正広<sup>1)</sup>, 河内 洋<sup>2)</sup>  
山本智理子<sup>2)</sup>



9 : 52 ~ 10 : 32 胃

座長 北里大学医学部 消化器内科学 東 瑞智

34. *H.pylori* 除菌により形態変化がみられた早期胃癌の一例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科<sup>1)</sup> ○池上友梨佳<sup>1)</sup>, 矢田 智之<sup>1)</sup>, 福永 高之<sup>1)</sup>  
同 臨床検査科<sup>2)</sup> 伊藤 光一<sup>1)</sup>, 鈴木 桂悟<sup>1)</sup>, 板倉 由幸<sup>1)</sup>  
青木洋一郎<sup>1)</sup>, 赤澤 直樹<sup>1)</sup>, 小飯塚仁彦<sup>1)</sup>  
石田 剛<sup>2)</sup>, 上村 直実<sup>1)</sup>

35. 十二指腸に嵌頓し貧血の原因となった胃Inflammatory fibroid polypの1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○高雄 暁成<sup>1)</sup>, 藤原 崇<sup>1)</sup>, 矢島 和人<sup>3)</sup>  
同 内視鏡科<sup>2)</sup> 柴田 理美<sup>1)</sup>, 千葉 和朗<sup>1)</sup>, 田畑 拓久<sup>2)</sup>  
同 外科<sup>3)</sup> 来間佐和子<sup>1)</sup>, 桑田 剛<sup>1)</sup>, 大西 知子<sup>1)</sup>  
同 病理科<sup>4)</sup> 藤原 純子<sup>2)</sup>, 荒川 丈夫<sup>2)</sup>, 門馬久美子<sup>2)</sup>  
岩崎 善毅<sup>3)</sup>, 堀口慎一郎<sup>4)</sup>, 比島 恒和<sup>4)</sup>  
小泉 浩一<sup>1)</sup>

36. 止血目的の血管内インターベンション治療により腫瘍の縮小がみられた胃悪性黒色腫の一例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○宗像 紅里, 鹿志村純也, 金野 直言  
飯野陽太郎, 叶川 直哉, 大川原 健  
渡辺 孝治, 柏村 浩, 仁平 武

37. 内視鏡生検後に出血をきたした早期胃癌の1例

厚生中央病院 消化器病センター内科 ○能戸 辰徳, 中村 文彦, 田島 彬子  
藤井 紘大, 清水 貴之, 島田 長怜  
木村 晴, 春山 晋, 三枝 善伯  
松浦 良徳, 新後閑弘章, 剛崎 寛徳

38. EUSガイド下ドレナージが有用であった肺癌腹膜播種による被包化腹水の一例

慶應義塾大学医学部 消化器内科<sup>1)</sup> ○種本 俊<sup>1, 2)</sup>, 岩崎 栄典<sup>1)</sup>, 上田 真裕<sup>1)</sup>  
川崎市立川崎病院 内科<sup>2)</sup> 片山 正<sup>1)</sup>, 南 一洋<sup>1)</sup>, 川崎慎太郎<sup>1)</sup>  
清野 隆史<sup>1)</sup>, 松下美紗子<sup>1)</sup>, 堀部 昌靖<sup>1)</sup>  
金井 隆典<sup>1)</sup>

10:32~11:04 十二指腸1

座長 しらかわ診療所 小野里康博

39. 腸石嵌頓を伴った十二指腸憩室炎に対して内視鏡的腸石除去術を行い治癒しえた1例

佼成病院 内科 ○勝呂 麻弥, 山本 圭, 田部井弘一  
竹内 眞美, 班目 明, 深澤 友里  
田邊 秀聡

40. 十二指腸狭窄を伴うIgG4関連後腹膜線維症にステロイドが著効した一例

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器内科 ○賀嶋ひとみ, 新藤 雄司, 松本 吏弘  
小糸 雄大, 石井 剛弘, 大竹はるか  
上原 健志, 川村 晴水, 池田 正俊  
西川 剛史, 浦吉 俊輔, 大滝 雄造  
山中 健一, 牛丸 信也, 浅野 岳晴  
岩城 孝明, 鷺原 規喜, 浅部 伸一  
宮谷 博幸, 眞嶋 浩聡

41. 内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した十二指腸脂肪腫の1例

獨協医科大学病院 消化器内科 ○金森 瑛, 中野 正和, 岩崎 茉莉  
紀 仁, 金子 仁人, 土田知恵子  
吉竹 直人, 富永 圭一, 笹井 貴子  
平石 秀幸

42. 胆管結石による胆管炎を契機に発見された十二指腸乳頭部腺腫の一例

自治医科大学付属さいたま医療センター 消化器科<sup>1)</sup> ○石井 剛弘<sup>1)</sup>, 宮谷 博幸<sup>1)</sup>, 小糸 雄大<sup>1)</sup>  
さいたま市民医療センター<sup>2)</sup> 賀嶋ひとみ<sup>1)</sup>, 大竹はるか<sup>1)</sup>, 上原 健志<sup>1)</sup>  
新藤 雄司<sup>1)</sup>, 西川 剛史<sup>1)</sup>, 川村 晴水<sup>1)</sup>  
大滝 雄造<sup>1)</sup>, 浦吉 俊輔<sup>1)</sup>, 山中 健一<sup>1)</sup>  
牛丸 信也<sup>1)</sup>, 浅野 岳晴<sup>1)</sup>, 松本 吏弘<sup>1)</sup>  
岩城 孝明<sup>1)</sup>, 中島 嘉之<sup>2)</sup>, 鷺原 規喜<sup>1)</sup>  
浅部 伸一<sup>1)</sup>, 眞嶋 浩聡<sup>1)</sup>

11:04~11:28 十二指腸2・小腸

座長 東京女子医科大学消化器病センター 消化器内視鏡科 岸野真衣子

43. 出血源特定に難渋した十二指腸憩室出血に対して内視鏡的止血術を施行しえた一例

関東労災病院 消化器内科 ○小野寺 翔, 中崎奈都子, 嘉戸 慎一  
金子 麗奈, 金 民日, 草柳 聡  
小川 正純, 佐藤 譲

44. Dieulafoy潰瘍様の内視鏡所見を呈した小腸動静脈奇形の一例

東京医科歯科大学附属病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○柴田 勇<sup>1)</sup>, 荒木 昭博<sup>1)</sup>, 福田 将義<sup>2)</sup>  
同 光学診療部<sup>2)</sup> 岡田英里子<sup>1)</sup>, 藤田めぐみ<sup>1)</sup>, 櫻井 幸<sup>1)</sup>  
根本 泰宏<sup>1)</sup>, 新田沙由梨<sup>1)</sup>, 野崎 賢吾<sup>1)</sup>  
福島 啓太<sup>1)</sup>, 北畑富貴子<sup>1)</sup>, 東 正新<sup>1)</sup>  
大岡 真也<sup>1)</sup>, 土屋輝一郎<sup>1)</sup>, 長堀 正和<sup>1)</sup>  
中村 哲也<sup>1)</sup>, 朝比奈靖浩<sup>1)</sup>, 大塚 和朗<sup>2)</sup>  
渡辺 守<sup>1)</sup>

45. リンパ節転移を伴った回腸NETの1例

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○佐藤 平, 鎮西 亮, 高橋 正憲  
大津威一郎, 土井 浩達, 兒島 隆太  
高田 勇登, 渡邊 悠人, 甲嶋 洋平  
笹島 圭太

評 価 者

横浜市立大学 肝胆膵消化器病学	中島 淳
日本橋・重田クリニック	重田 明子
新百合ヶ丘総合病院 消化器内科	椎名 正明

研修医セッション 12/12 (土) 第4会場

13:25~13:57 胃

座長 自衛隊中央病院 内科 竹林 晃一

46. ESDにて診断し得た胃の超高分化腺癌の一例

横浜市立市民病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○武藤須美玲<sup>1)</sup>, 伊藤 剛<sup>1)</sup>, 藤田由里子<sup>1)</sup>  
 同 病理診断科<sup>2)</sup> 諸星 雄一<sup>1)</sup>, 辻野誠太郎<sup>1)</sup>, 新見 真央<sup>1)</sup>  
 久武 祐太<sup>1)</sup>, 角田 裕也<sup>1)</sup>, 今村 諭<sup>1)</sup>  
 長久保秀一<sup>1)</sup>, 小池 祐司<sup>1)</sup>, 金田 幸枝<sup>2)</sup>  
 林 宏之<sup>2)</sup>, 小松 弘一<sup>1)</sup>

47. 十二指腸粘膜下腫瘍との鑑別が困難であったGastric mucosal prolapse polypの1例

北里大学北里研究所病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○水谷 洋佑<sup>1)</sup>, 中野 雅<sup>1)</sup>, 梅田 智子<sup>1)</sup>  
 同 外科<sup>2)</sup> 豊永 貴彦<sup>1)</sup>, 齊藤 詠子<sup>1)</sup>, 小林 拓<sup>1)</sup>  
 同 病理診断科<sup>3)</sup> 樋口 肇<sup>1)</sup>, 常松 令<sup>1)</sup>, 芹澤 宏<sup>1)</sup>  
 渡辺 憲明<sup>1)</sup>, 土本 寛二<sup>1)</sup>, 日比 紀文<sup>1)</sup>  
 鈴木 慶一<sup>2)</sup>, 森永正二郎<sup>3)</sup>

48. CAPポリポース様の多発びらんを呈しプロトンポンプ阻害薬投与(PPI)により改善した蛋白漏出性胃腸症の1例

自衛隊中央病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○吉富 俊彦<sup>1)</sup>, 古橋 廣崇<sup>1)</sup>, 辻 博晶<sup>1)</sup>  
 同 病理課<sup>2)</sup> 池山 佳輔<sup>1)</sup>, 新藤 智子<sup>1)</sup>, 竹林 晃一<sup>1)</sup>  
 松崎 宏治<sup>1)</sup>, 小針 伸一<sup>1)</sup>, 古賀 絢乃<sup>2)</sup>  
 猛尾 弘照<sup>2)</sup>, 佐藤 仁哉<sup>2)</sup>, 松熊 晋<sup>2)</sup>  
 青野 茂昭<sup>1)</sup>

49. EUS-FNAにより術前診断できた神経鞘腫によるball valve syndromeの1例

帝京大学溝口病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○足立 貴子<sup>1)</sup>, 馬淵 正敏<sup>1)</sup>, 松本光太郎<sup>1)</sup>  
 同 第4内科<sup>2)</sup> 梶山はな恵<sup>1)</sup>, 辻川 尊之<sup>1)</sup>, 小澤 範高<sup>1)</sup>  
 同 外科<sup>3)</sup> 梶山 祐介<sup>1)</sup>, 土井 晋平<sup>1)</sup>, 佐藤浩一郎<sup>1)</sup>  
 同 病理診断科<sup>4)</sup> 安田 一朗<sup>1)</sup>, 菊池健太郎<sup>2)</sup>, 水野 真広<sup>3)</sup>  
 谷口 桂三<sup>3)</sup>, 高橋美紀子<sup>4)</sup>, 川本 雅司<sup>4)</sup>

13:57~14:29 十二指腸・小腸 座長 慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 後藤 修

50. 出血を契機に発見された十二指腸GISTの1例

防衛医科大学校病院 内科学2講座<sup>1)</sup> ○松田 康里<sup>1)</sup>, 和田 晃典<sup>1)</sup>, 杉原 奈央<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 埜 芳典<sup>1)</sup>, 好川 謙一<sup>1)</sup>, 高城 健<sup>1)</sup>  
同 病理学講座<sup>3)</sup> 丸田 紘史<sup>1)</sup>, 安武 優一<sup>1)</sup>, 成松 和幸<sup>1)</sup>  
佐藤 宏和<sup>1)</sup>, 東山 正明<sup>1)</sup>, 渡辺知佳子<sup>1)</sup>  
高本 俊介<sup>2)</sup>, 島崎 英幸<sup>3)</sup>, 富田 謙吾<sup>1)</sup>  
永尾 重昭<sup>2)</sup>, 穂苅 量太<sup>1)</sup>, 三浦総一郎<sup>1)</sup>

51. 閉塞症状を呈し、内視鏡的粘膜下層剥離術にて切除した十二指腸球部原発の  
巨大Brunner腺腫の一例

帝京大学ちば総合医療センター 消化器内科 ○落合 彩子, 深澤 弘行, 村木 洋介  
東納 重隆, 道田 知樹

52. 内視鏡下クリップ術が有効であった十二指腸憩室出血の2例

防衛医科大学校病院 内科学2講座<sup>1)</sup> ○池山 桂輔<sup>1)</sup>, 永尾 重昭<sup>2)</sup>, 埜 芳典<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 溝口 明範<sup>1)</sup>, 西井 慎<sup>1)</sup>, 寺田 尚人<sup>1)</sup>  
和田 晃典<sup>1)</sup>, 杉原 奈央<sup>1)</sup>, 好川 謙一<sup>1)</sup>  
高城 健<sup>1)</sup>, 丸田 紘史<sup>1)</sup>, 安武 優一<sup>1)</sup>  
佐藤 宏和<sup>1)</sup>, 成松 和幸<sup>1)</sup>, 東山 正明<sup>1)</sup>  
渡辺知佳子<sup>1)</sup>, 高本 俊介<sup>1)</sup>, 富田 謙吾<sup>1)</sup>  
穂苅 量太<sup>1)</sup>, 三浦総一郎<sup>1)</sup>

53. 高度貧血で発見された悪性黒色腫胃小腸転移の1例

埼玉医科大学 総合診療内科<sup>1)</sup> ○青柳龍太郎<sup>1)</sup>, 山岡 稔<sup>1)</sup>, 大庫 秀樹<sup>1)</sup>  
同 中央病理診断部<sup>2)</sup> 芦谷 啓吾<sup>1)</sup>, 市村 隆也<sup>2)</sup>, 山田 健人<sup>2)</sup>  
埼玉医科大学国際医療センター 頭頸部腫瘍科<sup>3)</sup> 中平 光彦<sup>3)</sup>, 寺本由紀子<sup>4)</sup>, 草野 武<sup>1)</sup>  
同 皮膚科<sup>4)</sup> 白崎 文隆<sup>1)</sup>, 米田 修平<sup>1)</sup>, 野口 哲<sup>1)</sup>  
菅野 龍<sup>1)</sup>, 小林 威仁<sup>1)</sup>, 井上 清彰<sup>1)</sup>  
木下 俊介<sup>1)</sup>, 宮川 義隆<sup>1)</sup>, 山本 啓二<sup>1)</sup>  
中元 秀友<sup>1)</sup>, 今枝 博之<sup>1)</sup>

14 : 29 ~ 14 : 53 大腸1 座長 がん研有明病院 消化器内科 千野 晶子

54. 腸管囊腫様気腫症が原因で成人腸重積を来した一例

大和会 東大和病院<sup>1)</sup> ○オスタペンコパレンチナ<sup>1)</sup>, 寺井 潔<sup>1)</sup>, 有馬 孝博<sup>1)</sup>  
たけもとクリニック<sup>2)</sup> 河本 健<sup>1)</sup>, 竹本 安宏<sup>2)</sup>, 横山 潔<sup>1)</sup>  
服部 浩次<sup>1)</sup>, 木庭 雄至<sup>1)</sup>, 小沢 正幸<sup>1)</sup>

55. S状結腸穿通と腸腰筋膿瘍を合併した続発性アミロイドーシスの一例

筑波記念病院 消化器内科 ○黒坂 徳子, 添田 敦子, 新里 悠輔  
田島 大樹, 小林真理子, 越智 大輔  
杉山 弘明, 中原 朗, 池澤 和人

56. 下行結腸巨大憩室の一例

相模原協同病院消化器病センター 内科<sup>1)</sup> ○新村 智己<sup>1)</sup>, 中目 哲平<sup>1)</sup>, 和田 尚久<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 三島 孝仁<sup>1)</sup>, 吉澤奈津子<sup>1)</sup>, 迎 美幸<sup>1)</sup>  
相模原協同病院 病理診断科<sup>3)</sup> 石黒 康浩<sup>1)</sup>, 村田 東<sup>1)</sup>, 荒木 正雄<sup>1)</sup>  
佐々木一憲<sup>2)</sup>, 河野 悟<sup>2)</sup>, 風間 暁男<sup>3)</sup>

14 : 53 ~ 15 : 25 大腸2 座長 順天堂大学医学部 消化器内科 村上 敬

57. 大腸粘膜内癌のESD後癒痕に肺癌転移を認めた1例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○深井真奈美<sup>1)</sup>, 小泉 浩一<sup>1)</sup>, 柴田 理美<sup>1)</sup>  
同 内視鏡科<sup>2)</sup> 千葉 和朗<sup>1)</sup>, 来間佐和子<sup>1)</sup>, 桑田 剛<sup>1)</sup>  
同 呼吸器内科<sup>3)</sup> 藤原 崇<sup>1)</sup>, 神澤 輝実<sup>1)</sup>, 田畑 拓久<sup>2)</sup>  
同 病理科<sup>4)</sup> 藤原 純子<sup>2)</sup>, 荒川 丈夫<sup>2)</sup>, 門馬久美子<sup>2)</sup>  
大熊 裕介<sup>3)</sup>, 比島 恒和<sup>4)</sup>, 堀口慎一郎<sup>4)</sup>

58. 心エコーを契機に発見された、粘膜下腫瘍様形態を呈した大腸癌多発肝転移の1例

さいたま市立病院 消化器内科 ○橋本 和明, 桂 英之, 木下普紀子  
三浦 邦治, 水谷 友美, 篠崎 博志  
金田 浩幸, 加藤まゆみ

59. 脈管侵襲を伴った小さな直腸カルチノイドの1例

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○小室 浩康, 浦上 尚之, 面高 俊祐  
小城原 傑, 磯崎 正典, 佃 玄紀  
松尾 海, 保母 貴宏, 有馬 秀英  
横山 登, 松川 正明, 井上 晴洋

60. 急速に増大した大腸Diffuse large B-cell lymphomaにR-CHOPが著効した1例

北里大学医学部 消化器内科学 ○古田祐佳子, 川岸 加奈, 横山 薫  
大岡 正平, 佐田 美和, 小林 清典  
小泉和二郎

15:25~16:05 胆・膵 座長 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 佐久間 大

61. 病変部位が移動したステロイド依存性のIgG4関連硬化性胆管炎の一例

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 ○村上 博美, 岩崎 暁人, 佐藤 高光  
藤田 祐司, 細野 邦広, 中島 淳  
窪田 賢輔

62. TACE、RFA後に生じた感染性Bilomaに対して内視鏡的ドレナージが有効であった1例

防衛医科大学校病院 内科学2講座<sup>1)</sup> ○田原 寛之<sup>1)</sup>, 杉原 奈央<sup>1)</sup>, 堀内 和樹<sup>1)</sup>  
同 光学医療診療部<sup>2)</sup> 埜 芳典<sup>1)</sup>, 和田 晃典<sup>1)</sup>, 安江 千尋<sup>1)</sup>  
吉松亜希子<sup>1)</sup>, 好川 謙一<sup>1)</sup>, 高城 健<sup>1)</sup>  
丸田 紘史<sup>1)</sup>, 安武 優一<sup>1)</sup>, 佐藤 宏和<sup>1)</sup>  
成松 和幸<sup>1)</sup>, 東山 正明<sup>1)</sup>, 渡辺知佳子<sup>1)</sup>  
高本 俊介<sup>2)</sup>, 永尾 重昭<sup>2)</sup>, 三浦総一郎<sup>1)</sup>  
穂苺 量太<sup>1)</sup>

63. 放射線治療後のEMS交換時に、右肝動脈破綻による胆道出血をきたした肝門部胆管癌の1例

NTT東日本関東病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○中尾 友美<sup>1)</sup>, 香川 幸一<sup>1)</sup>, 藤澤 聡郎<sup>1)</sup>  
横浜市立大学 肝胆膵消化器病学<sup>2)</sup> 久富勘太郎<sup>1)</sup>, 窪田 賢輔<sup>2)</sup>, 松橋 信行<sup>1)</sup>

64. 嚢胞様の形態を呈した膵神経内分泌腫瘍の1例

済生会横浜市南部病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○稲澤 真<sup>1)</sup>, 渡邊誠太郎<sup>1)</sup>, 山田 英司<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 高川 亮<sup>2)</sup>, 福島 忠男<sup>2)</sup>, 中山 崇<sup>3)</sup>  
同 病理診断科<sup>3)</sup>

65. 閉塞性黄疸を契機に発見された輪状膵合併膵癌の一例

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 ○伊藤 雄介, 田村 哲男, 小泉 優子  
小山里香子, 橋本 雅司, 今村 綱男

一般演題 12/13 (日) 第 3 会場

9:00~9:32 大腸1 座長 北里大学医学部 消化器内科学 佐田 美和

66. 関節リウマチで生物学的製剤による治療中に大腸癌が発見された1例

関越病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○福神 浩兼<sup>1)</sup>, 田中 政彦<sup>2)</sup>, 宗像 周二<sup>3)</sup>  
同 リウマチ科<sup>2)</sup>  
同 外科<sup>3)</sup>

67. 術前診断し得た6mm大結腸SM浸潤癌

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○松尾 海, 浦上 尚之, 小城原 傑  
磯崎 正典, 保母 貴宏, 有馬 秀英  
鬼丸 学, 横山 登, 井上 晴洋

68. 内視鏡治療後に局所再発した直腸SM癌の1例

順天堂大学医学部 下部消化管外科 ○市川 亮介, 塚本 亮一, 呉 一眞  
本庄 薫平, 盧 尚志, 青木 順  
高橋 里奈, 嵩原 一裕, 宗像 慎也  
丹羽浩一郎, 石山 隼, 神山 博彦  
小見山博光, 高橋 玄, 小島 豊  
五藤 倫敏, 田中 真伸, 奥澤 淳司  
富木 裕一, 坂本 一博

69. バルーン拡張の反復で狭窄を解除しえたS状結腸癌術後吻合部狭窄の1例

横浜市立みなと赤十字病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○鈴木雄一朗<sup>1)</sup>, 永山 和宜<sup>1)</sup>, 川井 麻央<sup>1)</sup>  
東京医科歯科大学大学院 消化器病態学<sup>2)</sup> 安田 圭吾<sup>1)</sup>, 渡辺 翔<sup>1)</sup>, 金城 美幸<sup>1)</sup>  
池宮城秀和<sup>1)</sup>, 吉野 耕平<sup>1)</sup>, 先田 信哉<sup>1)</sup>  
有村 明彦<sup>1)</sup>, 渡辺 守<sup>2)</sup>

9:32~10:12 大腸2 座長 神宮の杜クリニック 鈴木 武志

70. 茵チン蒿湯の長期内服にて発症したと考えられる腸間膜静脈硬化症の一例

東芝病院 ○石井 鈴人, 新野 徹, 田代 淳  
中山千恵美, 手島 一陽, 三輪 純  
新井 雅裕



71. 便潜血陽性で大腸内視鏡検査を行いアメーバ赤痢と診断した一例

上尾中央総合病院 消化器内科 ○外處 真道, 大館 幸太, 水野 敬宏  
和久津亜紀子, 近藤 春彦, 山城 雄也  
白井 告, 三科 友二, 三科 雅子  
尾股 佑, 明石 雅博, 渡邊 東  
笹本 貴広, 土屋 昭彦, 西川 稿  
山中 正己

72. 被疑薬中止で寛解後に再燃しステロイドが著効したcollagenous colitis の1例

東京歯科大学市川総合病院 消化器内科 ○財部紗基子, 荒畑 恭子, 木村佳代子  
貝田 将郷, 岸川 浩, 西田 次郎

73. アダリムマブが有効であった消化器病変を伴う不全型ベーチェット病の1例

群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部<sup>1)</sup> ○富澤 琢<sup>1, 2)</sup>, 中山 哲雄<sup>2)</sup>, 深井 泰守<sup>2)</sup>  
同 消化器・肝臓内科<sup>2)</sup> 小林 剛<sup>2)</sup>, 安岡 秀敏<sup>2)</sup>, 栗林 志行<sup>2)</sup>  
大山 達也<sup>2)</sup>, 水出 雅文<sup>2)</sup>, 堀口 昇男<sup>2)</sup>  
山崎 勇一<sup>2)</sup>, 下山 康之<sup>2)</sup>, 佐藤 賢<sup>2)</sup>  
柿崎 暁<sup>2)</sup>, 河村 修<sup>1, 2)</sup>, 草野 元康<sup>1, 2)</sup>

74. 感染経路の同定できなかった高齢発症アメーバ赤痢大腸炎の1例。

平塚共済病院 消化器科 ○近藤 雄紀, 山崎 好喜, 岩本雄太郎  
山下 理子, 白川 理永, 久保田 陽  
北川 博之, 河西顯太郎, 成毛 哲  
菊地 秀彦, 濱名 俊也, 里道 哲彦  
野登 誠

10 : 12~10 : 44 大腸3

座長 NTT東日本関東病院 消化器内科 酒井 英嗣

75. 大腸内視鏡治療における後出血例の検討

がん研有明病院 消化器内科 ○吉水 祥一, 岸原 輝仁, 千野 晶子  
片岡 星太, 大隅 寛木, 森重健二郎  
石川 寛高, 為我井芳郎, 五十嵐正広

76. 内視鏡的に加療し得た大腸EMR後遅発性穿孔の一例

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○居軒 和也, 斎藤 豊, 坂本 琢  
山田 真善, 中島 健, 松田 尚久

77. 当院における大腸ポリープに対するcold polypectomyの検討

町田市民病院 ○河村 篤, 和泉 元喜, 岩城 慶大  
目黒 公輝, 山口 るり, 加藤 由理  
廣瀬 雄紀, 鈴木 静香, 土谷 一泉  
谷田恵美子, 益井 芳文, 金崎 章

78. Power snareを用いたEMRの有用性

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○工藤 孝毅, 豊嶋 直也, 林 武雅  
工藤 豊樹, 工藤 進英

10:44~11:08 大腸4

座長 荻窪病院 外科・消化器外科 矢部 信成

79. 共焦点内視鏡にて形態を追えた自然消退した大腸悪性リンパ腫の1例

NTT東日本関東病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○綱島 弘道<sup>1)</sup>, 大圃 研<sup>1)</sup>, 野中 康一<sup>1)</sup>  
獨協大学越谷病院 病理診断科<sup>2)</sup> 伴 慎一<sup>2)</sup>, 瀧田麻衣子<sup>1)</sup>, 三角 宜嗣<sup>1)</sup>  
酒井 英嗣<sup>1)</sup>, 田島 知明<sup>1)</sup>, 港 洋平<sup>1)</sup>  
村元 喬<sup>1)</sup>, 松山 恭士<sup>1)</sup>, 松橋 信行<sup>1)</sup>

80. 消化管に散在した腸管症関連T細胞リンパ腫 (EATL)により消化管穿孔を来たした一例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科<sup>1)</sup> ○佐々木善浩<sup>1)</sup>, 上條 孟<sup>1)</sup>, 五十嵐佐智子<sup>1)</sup>  
国立病院機構東京病院 消化器内科<sup>2)</sup> 木谷 幸博<sup>1)</sup>, 島田 祐輔<sup>1)</sup>, 林 昌武<sup>1)</sup>  
国立病院機構災害医療センター 臨床検査科<sup>3)</sup> 大野 志乃<sup>1)</sup>, 上市 英雄<sup>1)</sup>, 川村 紀夫<sup>2)</sup>  
平野 和彦<sup>3)</sup>

81. 内視鏡的切除により診断が得られた脂肪腫の1例

横須賀市立市民病院 消化器内科 ○有馬 功, 山形 寿文, 幡地 正輝  
中山 沙映, 諸井 厚樹, 小松 和人

11:08~11:32 大腸5

座長 新百合ヶ丘総合病院 外科・消化器外科 小林 徹也

82. 大腸海綿状血管腫を合併した内痔核に対し、内視鏡下ALTA療法を施行した1例

順天堂大学医学部 下部消化管外科 ○青木 順, 塚本 亮一, 市川 亮介  
呉 一眞, 本庄 薫平, 盧 尚志  
岡澤 裕, 高橋 里奈, 水越 幸輔  
河野 眞吾, 宗像 慎也, 嵩原 一裕  
丹羽浩一郎, 石山 隼, 神山 博彦  
高橋 玄, 小島 豊, 奥澤 淳司  
冨木 裕一, 坂本 一博

83. 虫垂口内に埋没した虫垂癌に対して内視鏡的粘膜切除術を施行した

みつわ台総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○高安賢太郎<sup>1)</sup>, 中河原浩史<sup>1)</sup>, 山川 俊<sup>1)</sup>  
日本大学医学部付属板橋病院 消化器肝臓内科<sup>2)</sup> 入江 彰<sup>1)</sup>, 中川 太一<sup>1)</sup>, 松岡 俊一<sup>1)</sup>  
みつわ台総合病院 外科<sup>3)</sup> 森山 光彦<sup>2)</sup>, 窪田 信行<sup>3)</sup>, 中田 泰彦<sup>3)</sup>  
同 病理科<sup>4)</sup> 小林 楨雄<sup>4)</sup>

84. 虫垂杯細胞カルチノイドに対し腹腔鏡下手術を施行した1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科<sup>1)</sup> ○新妻 徹<sup>1)</sup>, 斉田 芳久<sup>1)</sup>, 榎本 俊行<sup>1)</sup>  
同 病理部<sup>2)</sup> 竹下恵美子<sup>1)</sup>, 高林 一浩<sup>1)</sup>, 長尾さやか<sup>1)</sup>  
長尾 二郎<sup>1)</sup>, 大原関利章<sup>2)</sup>

13:20~14:00 胆道 座長 日本医科大学 消化器内科 金子 恵子

85. 超音波内視鏡での観察が有用であった腎癌胆嚢転移の一例

茅ヶ崎市立病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○谷口 礼央<sup>1)</sup>, 栗山 仁<sup>1)</sup>, 田邊 浩紹<sup>1)</sup>  
横浜市立大学 肝胆膵消化器病学<sup>2)</sup> 石川裕太郎<sup>1)</sup>, 岩瀬 麻衣<sup>1)</sup>, 三澤 昇<sup>1)</sup>  
岩崎 綾<sup>1)</sup>, 内田 苗利<sup>1)</sup>, 村田 依子<sup>1)</sup>  
秦 康夫<sup>1)</sup>, 中島 淳<sup>2)</sup>

86. 術後胆汁瘻7例に対する内視鏡治療の検討

昭和大学藤が丘病院 内科学講座消化器内科部門<sup>1)</sup> ○高野 祐一<sup>1)</sup>, 長浜 正亜<sup>1)</sup>, 山村 詠一<sup>1)</sup>  
同 消化器・一般外科<sup>2)</sup> 丸岡 直隆<sup>1)</sup>, 水上 博喜<sup>2)</sup>, 田中 淳一<sup>2)</sup>  
高橋 寛<sup>1)</sup>

87. 高齢者、超高齢者に対する安全な総胆管結石治療のストラテジー

健康長寿医療センター 内視鏡科 ○松川 美保, 上垣佐登子, 佐々木美奈  
西村 誠, 潮 靖子, 中嶋研一朗  
松岡 順子, 剛崎 有加, 細辻さやか  
藤井 悠子

88. 胆管空腸吻合術後の肝内結石症に対しバルーン内視鏡下EHLにより治療し得た1例

東京医科大学 消化器内科学分野 ○松波 幸寿, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳  
土屋 貴愛, 辻 修二郎, 池内 信人  
鎌田健太郎, 田中 麗奈, 梅田 純子  
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎  
藤田 充, 山本健治郎, 森安 史典

89. 直接胆道鏡による胆管結石除去術

聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科 ○路川 陽介, 中原 一有, 原 雅樹  
中野 弘康, 森田 亮, 末谷 敬吾  
伊東 文生

14 : 00~14 : 24 膵臓1

座長 相模原協同病院 消化器内科 荒木 正雄

90. 胃・十二指腸病変を伴うUCを合併しEUS-FNA用いて診断に至った2型AIPの一例

医療法人社団松和会池上総合病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○岡野 莊<sup>1)</sup>, 安藤 通崇<sup>1)</sup>, 加持順一郎<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 植田 充<sup>1)</sup>, 柴山 泰久<sup>1)</sup>, 高安 博之<sup>1)</sup>  
東海大学医学部病理診断学<sup>3)</sup> 町村 貴郎<sup>2)</sup>, 平林 健一<sup>3)</sup>

91. 壁在結節を有する分枝型IPMNにおける造影EUSの有用性の検討.

東京医科大学病院 消化器内科 ○藤田 充, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳  
土屋 貴愛, 辻 修二郎, 池内 信人  
鎌田健太郎, 梅田 純子, 田中 麗奈  
殿塚 亮祐, 本定 三季, 向井俊太郎  
山本健治郎, 森安 史典

92. 術後膵管吻合部狭窄に対してEUS-PD後に仮性動脈瘤出血を来した1例

東京医科大学 臨床医学系消化器内科学分野 ○山本健治郎, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳  
土屋 貴愛, 辻 修二郎, 鎌田健太郎  
田中 麗奈, 殿塚 亮祐, 本定 三季  
向井俊太郎, 藤田 充, 森安 史典

14 : 24~14 : 56 膵臓2

座長 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 長濱 正亞

93. 処置具の工夫により迷入した膵管ステントを回収できた1例

東京都立墨東病院 内科<sup>1)</sup> ○飯塚 泰弘<sup>1)</sup>, 間野 真也<sup>1)</sup>, 小林 克誠<sup>1)</sup>  
同 内視鏡科<sup>2)</sup> 南館 愛<sup>1)</sup>, 池 真実<sup>1)</sup>, 野坂 崇仁<sup>1)</sup>  
松岡 愛菜<sup>1)</sup>, 木村 元<sup>1)</sup>, 古本 洋平<sup>1)</sup>  
堀内 亮郎<sup>2)</sup>, 浅野 徹<sup>1)</sup>, 佐崎なほ子<sup>1)</sup>  
忠願寺義通<sup>1)</sup>, 藤木 和彦<sup>1)</sup>

94. 粘液の胆管内逆流により黄疸を来したと考えられた膵管内乳頭粘液性腫瘍の1例

川崎市立川崎病院 内科<sup>1)</sup> ○井上健太郎<sup>1)</sup>, 三原 規奨<sup>2)</sup>, 市東 昌也<sup>2)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 有泉 健<sup>1)</sup>, 高木 英恵<sup>1)</sup>, 玉井 博修<sup>1)</sup>  
同 検査科<sup>3)</sup> 杉浦 仁<sup>3)</sup>, 相浦 浩一<sup>4)</sup>  
同 内視鏡センター<sup>4)</sup>

95. 胆管十二指腸穿破を来したIPMNによる粘液性閉塞性黄疸に対してSEMS留置が有効だった1例

東京都立墨東病院 内科<sup>1)</sup> ○小林 克誠<sup>1)</sup>, 南館 愛<sup>1)</sup>, 野坂 崇仁<sup>1)</sup>  
同 内視鏡科<sup>2)</sup> 松岡 愛菜<sup>1)</sup>, 池 真実<sup>1)</sup>, 木村 元<sup>1)</sup>  
飯塚 泰弘<sup>1)</sup>, 間野 真也<sup>1)</sup>, 古本 洋平<sup>1)</sup>  
堀内 亮郎<sup>2)</sup>, 浅野 徹<sup>1)</sup>, 佐崎なほ子<sup>1)</sup>

忠願寺義通<sup>1)</sup>, 藤木 和彦<sup>1)</sup>

96. 重症急性膵炎を契機に診断した主膵管内進展を伴う十二指腸乳頭部癌の1例

東葛病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○安達 哲史<sup>1, 2)</sup>, 柿本 年春<sup>1)</sup>, 山口 俊和<sup>1)</sup>  
おおたかの森病院 消化器肝臓内科<sup>2)</sup> 島田 紀朋<sup>2)</sup>

14 : 56~15 : 20 膵臓3

座長 東京大学医学部 消化器内科 木暮 宏史

97. 繰り返しの内視鏡下膵石除去術を要したPRSS1関連遺伝性膵炎の1例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>1)</sup> ○三島 江平<sup>1)</sup>, 北郷 実<sup>1)</sup>, 板野 理<sup>1)</sup>  
同 小児外科<sup>2)</sup> 篠田 昌宏<sup>1)</sup>, 八木 洋<sup>1)</sup>, 阿部 雄太<sup>1)</sup>  
同 内視鏡センター<sup>3)</sup> 日比 泰造<sup>1)</sup>, 藤野 明浩<sup>2)</sup>, 森 禎三郎<sup>2)</sup>  
岩崎 栄典<sup>3)</sup>, 黒田 達夫<sup>2)</sup>, 北川 雄光<sup>1)</sup>

98. 内視鏡的膵管ステント留置が奏功した膵性胸腹水の一例

川崎協同病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○佐藤 悦基<sup>1)</sup>, 齊木 好美<sup>1)</sup>, 里井 義尚<sup>1)</sup>  
昭和大学医学部 内科学講座消化器内科学部門<sup>2)</sup> 角田 早苗<sup>1)</sup>, 野本 朋宏<sup>1, 2)</sup>, 吉田 仁<sup>2)</sup>

99. 漿液性嚢胞腫瘍による閉塞性黄疸に対し内視鏡的メタリックステント留置術を施行した1例

あそか病院 外科<sup>1)</sup> ○白石 廣照<sup>1)</sup>, 矢野 剛司<sup>1)</sup>, 相原 成昭<sup>1)</sup>  
同 内科<sup>2)</sup> 小熊 一豪<sup>2)</sup>, 久保 定徳<sup>2)</sup>, 野津 史彦<sup>2)</sup>  
熊谷 一秀<sup>1)</sup>

一般演題 12/13 (日) 第 4 会場

9:00~9:32 胃1

座長 横須賀市立市民病院 消化器内科 山形 寿文

100. 超音波内視鏡検査にて精査した胃癌切除後再発の一例

独立行政法人国立病院機構下志津病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○富澤 稔<sup>1)</sup>, 篠崎 文信<sup>2)</sup>, 長谷川留魅子<sup>3)</sup>  
 同 放射線科<sup>2)</sup> 白井 芳則<sup>3)</sup>, 本吉 慶史<sup>4)</sup>, 杉山 隆夫<sup>5)</sup>  
 同 外科<sup>3)</sup> 山本 重則<sup>6)</sup>, 石毛 尚起<sup>7)</sup>  
 同 神経内科<sup>4)</sup>  
 同 リウマチ科<sup>5)</sup>  
 同 小児科<sup>6)</sup>  
 同 脳神経外科<sup>7)</sup>

101. 診断に苦慮した成人胃重複症の一例

東京都がん検診センター 消化器内科<sup>1)</sup> ○水谷 勝<sup>1)</sup>, 入口 陽介<sup>1)</sup>, 小田 丈二<sup>1)</sup>  
 同 検査科<sup>2)</sup> 高柳 聡<sup>1)</sup>, 富野 泰弘<sup>1)</sup>, 岸 大輔<sup>1)</sup>  
 大村 秀俊<sup>1)</sup>, 板橋 浩一<sup>1)</sup>, 山里 哲郎<sup>1)</sup>  
 藤田 直哉<sup>1)</sup>, 神谷 綾子<sup>1)</sup>, 清水 孝悦<sup>1)</sup>  
 山村 彰彦<sup>2)</sup>

102. 0-Ic型早期胃癌との鑑別を要した、前立腺癌胃転移の1例

千葉県がんセンター 消化器内科<sup>1)</sup> ○稲垣 千晶<sup>1)</sup>, 鈴木 拓人<sup>2)</sup>, 高城 秀幸<sup>2)</sup>  
 同 内視鏡科<sup>2)</sup> 南金山理乃<sup>1)</sup>, 今関 洋<sup>1)</sup>, 辻本 彰子<sup>1)</sup>  
 同 臨床試験推進部<sup>3)</sup> 喜多絵美理<sup>1)</sup>, 新井 裕之<sup>1)</sup>, 北川 義康<sup>2)</sup>  
 三梨 桂子<sup>3)</sup>, 須藤研太郎<sup>1)</sup>, 中村 和貴<sup>1)</sup>  
 廣中 秀一<sup>1)</sup>, 原 太郎<sup>2)</sup>, 山口 武人<sup>1)</sup>

103. GISTが疑われた胃アニサキス肉芽腫の4例

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門<sup>1)</sup> ○相良 誠二<sup>1)</sup>, 後藤 修<sup>1)</sup>, 鮑本 哲兵<sup>1)</sup>  
 東京医療センター 消化器科<sup>2)</sup> 藤本 愛<sup>1)</sup>, 前畑 忠輝<sup>1)</sup>, 落合 康利<sup>1)</sup>  
 山王病院 外科<sup>3)</sup> 西澤 俊宏<sup>1)</sup>, 浦岡 俊夫<sup>2)</sup>, 清水 伸幸<sup>3)</sup>  
 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>4)</sup> 竹内 裕也<sup>4)</sup>, 北川 雄光<sup>4)</sup>, 矢作 直久<sup>1)</sup>

9 : 32~10 : 04 胃2 座長 国立国際医療研究センター病院 消化器内科 横井 千寿

104. 内視鏡的切除にて診断が可能であったhamartomatous inverted polyp(HIP)の一例

公益財団法人がん研究会有明病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○村松 雄輔<sup>1)</sup>, 藤崎 順子<sup>1)</sup>, 田顔夫佑樹<sup>1)</sup>  
同 病理部<sup>2)</sup> 清水 智樹<sup>1)</sup>, 金 明哲<sup>1)</sup>, 堀内 裕介<sup>1)</sup>  
大前 雅実<sup>1)</sup>, 由雄 敏之<sup>1)</sup>, 平澤 俊明<sup>1)</sup>  
石山晃世志<sup>1)</sup>, 土田 知宏<sup>1)</sup>, 五十嵐正広<sup>1)</sup>  
河内 洋<sup>2)</sup>, 山本智理子<sup>2)</sup>

105. 有茎性発育を呈した胃Hamartomatous inverted polyp (HIP) の2例

千葉県がんセンター 消化器内科 ○高城 秀幸, 鈴木 拓人, 南金山理乃  
稲垣 千晶, 今関 洋, 新井 裕之  
喜多絵美里, 北川 善康, 辻本 彰子  
須藤研太郎, 中村 和貴, 三梨 桂子  
廣中 秀一, 原 太郎, 傅田 忠道  
山口 武人

106. 急速に増大したCronkhite Canada症候群に合併した早期胃癌の1例

聖マリアンナ医科大学病院 消化器肝臓内科<sup>1)</sup> ○佐藤 義典<sup>1)</sup>, 安田 宏<sup>1)</sup>, 北川紗里香<sup>1)</sup>  
同 病理診断科<sup>2)</sup> 鈴木 碧<sup>1)</sup>, 小沢俊一郎<sup>1)</sup>, 池田 佳子<sup>1)</sup>  
山下 真幸<sup>1)</sup>, 松尾 康正<sup>1)</sup>, 藤野 節<sup>2)</sup>  
伊東 文生<sup>1)</sup>

107. 完全内臓逆位の残胃に発生した早期癌の1例

湘南藤沢徳洲会病院 消化器内科 ○森山 友章, 長主 直子

10 : 04~10 : 36 胃3 座長 埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科 菅原 通子

108. 術前補助療法で縮小し完全切除しえた胃GISTの1例

菊名記念病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○西元 史哉<sup>1)</sup>, 佐藤 知己<sup>1)</sup>, 東畑美幸子<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 庄司 達弘<sup>1)</sup>, 増田 勇毅<sup>2)</sup>, 宮地 孟<sup>2)</sup>  
嘉悦 勉<sup>2)</sup>

109. 有茎性発育を呈した胃カルチノイドの一例

市立角館総合病院<sup>1)</sup> ○武田 健一<sup>1, 2)</sup>, 工藤 進英<sup>2)</sup>, 児玉 健太<sup>1, 2)</sup>  
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター<sup>2)</sup> 片桐 敦<sup>2)</sup>, 宮地 英行<sup>2)</sup>, 馬場 俊之<sup>2)</sup>  
秋田大学大学院医学系研究科 分子病態学・腫瘍病態学講座<sup>3)</sup> 石田 文生<sup>2)</sup>, 西島 亜紀<sup>3)</sup>, 大森 泰文<sup>3)</sup>

110. *Helicobacter pylori* 除菌後に発見された早期胃癌症例の検討

青梅市立総合病院 消化器内科 ○伊藤 ゆみ, 土屋 淳, 梅村 佳世  
末松 聡史, 野澤さやか, 北村 まり  
浜野 耕靖, 野口 修

111. 内視鏡医によるparietal cell protrusion読影の可否の検討

横須賀市立市民病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○山形 寿文<sup>1)</sup>, 竹川 義則<sup>2)</sup>  
同 病理診断科<sup>2)</sup>

10:36~11:08 胃4 座長 順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科 森本 崇

112. 幽門側胃切除術後に合併した腹腔内膿瘍に対して超音波内視鏡下経胃的ドレナージ術が奏功した2例

国際医療福祉大学病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○安藤 勝祥<sup>1)</sup>, 田邊 裕貴<sup>1)</sup>, 須藤 大輔<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 太田 勝久<sup>1)</sup>, 一石英一郎<sup>1)</sup>, 佐藤 貴一<sup>1)</sup>  
大竹 孝明<sup>1)</sup>, 大平 寛典<sup>2)</sup>, 鈴木 裕<sup>2)</sup>  
高後 裕<sup>1)</sup>

113. NBI併用拡大内視鏡で診断できた胃過形成性ポリープ由来の早期胃癌の一例

がん研有明病院 消化器内科 ○山口 和久, 山本 頼正, 田顔夫佑樹  
清水 智樹, 村松 雄輔, 金 明哲  
堀内 祐介, 大前 雅実, 石山晃世志  
平澤 俊明, 由雄 敏之, 土田 知宏  
藤崎 順子, 五十嵐正広

114. *Helicobacter pylori* 未感染・低異型度高分化型胃癌の1例

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科<sup>1)</sup> ○小森 寛之<sup>1)</sup>, 松本 紘平<sup>1)</sup>, 上山 浩也<sup>1)</sup>  
順天堂大学大学院医学研究科 人体病理病態学<sup>2)</sup> 松本 健史<sup>1)</sup>, 赤澤 陽一<sup>1)</sup>, 竹田 努<sup>1)</sup>  
浅岡 大介<sup>1)</sup>, 北條麻理子<sup>1)</sup>, 八尾 隆史<sup>2)</sup>  
渡辺 純夫<sup>1)</sup>

115. 経鼻内視鏡の上部消化管手術中使用の有効性

日本医科大学多摩永山病院 外科<sup>1)</sup> ○牧野 浩司<sup>1)</sup>, 吉田 寛<sup>1)</sup>, 丸山 弘<sup>1)</sup>  
日本医科大学 消化器外科<sup>2)</sup> 横山 正<sup>1)</sup>, 平方 敦史<sup>1)</sup>, 赤城 一郎<sup>1)</sup>  
上田 純志<sup>1)</sup>, 若林 秀幸<sup>1)</sup>, 篠塚恵理子<sup>1)</sup>  
上田 康二<sup>1)</sup>, 宮下 哲平<sup>1)</sup>, 宮坂 俊充<sup>1)</sup>  
浅見 敬一<sup>1)</sup>, 関 奈紀<sup>1)</sup>, 内田 英二<sup>2)</sup>



11:08~11:32 胃5

座長 荻窪病院 消化器内科 林 量司

116. 当院での細径内視鏡による胃がん検診の精度

社会医療法人財団中山会宇都宮記念病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○平嶋 勇人<sup>1)</sup>, 阿部 康弘<sup>1)</sup>, 小柳 亮太<sup>1)</sup>  
同 検診センター<sup>2)</sup> 中道 太郎<sup>1)</sup>, 平嶋勇希望<sup>1)</sup>, 杉田 旭<sup>2)</sup>  
社会医療法人財団中山会 宇都宮記念病院 外科<sup>3)</sup> 鈴木 淳<sup>2)</sup>, 青木 一浩<sup>3)</sup>, 熊野 秀俊<sup>3)</sup>  
小森 俊昭<sup>3)</sup>, 海野 均<sup>2)</sup>

117. 当院における治療内視鏡の現状

宇都宮記念病院 ○阿部 康弘, 平嶋 勇人, 中道 太郎

118. 胃体上部粘膜下腫瘍に対するLECSの工夫

東邦大学医療センター大橋病院 外科<sup>1)</sup> ○渡邊 良平<sup>1)</sup>, 永岡 康志<sup>1)</sup>, 片田 夏也<sup>1)</sup>  
同 消化器内科<sup>2)</sup> 中村 陽一<sup>1)</sup>, 鯨岡 学<sup>1)</sup>, 森山 穂高<sup>1)</sup>  
新妻 徹<sup>1)</sup>, 高林 一浩<sup>1)</sup>, 長尾さやか<sup>1)</sup>  
竹下恵美子<sup>1)</sup>, 榎本 俊行<sup>1)</sup>, 斉田 芳久<sup>1)</sup>  
草地 信也<sup>1)</sup>, 北川 智之<sup>2)</sup>, 前谷 容<sup>2)</sup>

11:32~12:04 胃6

座長 東京大学医学部 消化器内科 平山 慈子

119. 当院における経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)後の早期死亡例の検討

板橋中央総合病院<sup>1)</sup> ○神野 正隆<sup>1)</sup>, 別宮 若菜<sup>1)</sup>, 藤村 彰<sup>1)</sup>  
蓮根ロイヤルクリニック<sup>2)</sup> 金子 浩明<sup>1)</sup>, 天目 陽<sup>1)</sup>, 根岸 良充<sup>1)</sup>  
佐々木 洋<sup>1)</sup>, 大久保沙恵<sup>1)</sup>, 町田 展章<sup>1)</sup>  
青木いづみ<sup>1)</sup>, 市川 武<sup>1)</sup>, 大井 至<sup>1)</sup>  
藤野 雅之<sup>2)</sup>

120. 低用量アスピリン服用者における上部消化管粘膜傷害の継年的変化について

帝京大学医学部 内科 ○山本 貴嗣, 八木みなみ, 三木 淳史  
岡村 喬之, 川島 悠, 木村 聡  
青柳 仁, 三浦幸太郎, 磯野 朱里  
江波戸直久, 三浦 亮, 阿部浩一郎  
有住 俊彦, 相磯 光彦, 高森 頼雪  
田中 篤, 喜多 宏人, 滝川 一

121. 抗血栓薬内服の有無における内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)後出血の検討と対策

荻窪病院 消化器内科 ○大久保恒希, 林 量司, 水野 達人  
味生 洋志, 池谷 仁美, 中村 雄二  
浅野 朗

122. 高齢者における上部消化管出血に対する緊急内視鏡治療の検討

順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科 ○森本 崇, 川邊 正人, 小沼 宏徳  
深田 浩大, 井草 祐樹, 森 広樹  
吉村 美保, 大久保裕直, 宮崎 招久

13:20~13:44 食道1 座長 がん研有明病院 消化器センター内科 石山晃世志

123. 上部消化管内視鏡検査におけるNicolisky現象から診断に至った尋常性天疱瘡の一例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>1)</sup> ○由良 昌大<sup>1)</sup>, 中村理恵子<sup>1)</sup>, 高橋 常浩<sup>1)</sup>  
同 病理診断部<sup>2)</sup> 和田 則仁<sup>1)</sup>, 川久保博文<sup>1)</sup>, 竹内 裕也<sup>1)</sup>  
川崎市立井田病院 内視鏡センター<sup>3)</sup> 亀山 香織<sup>2)</sup>, 大森 泰<sup>3)</sup>, 門馬久美子<sup>4)</sup>  
がん・感染症センター 都立駒込病院 消化器内科<sup>4)</sup> 北川 雄光<sup>1)</sup>

124. 表在型バレット食道腺癌に食道扁平上皮癌を併発した3例の検討

がん研有明病院 消化器内科 ○片岡 星太, 大前 雅実, 金 明哲  
清水 智樹, 堀内 祐介, 石山晃世志  
由雄 敏之, 平澤 俊明, 山本 頼正  
土田 知宏, 藤崎 順子, 五十嵐正広

125. 特殊な再建ルートに伴う病態が考えられた食道癌の1例.

社会福祉法人あそか会あそか病院 内科<sup>1)</sup> ○小熊 一豪<sup>1)</sup>, 久保 定徳<sup>1)</sup>, 野津 史彦<sup>1)</sup>  
同 外科<sup>2)</sup> 白石 廣照<sup>2)</sup>, 矢野 剛司<sup>2)</sup>, 相原 成昭<sup>2)</sup>  
福田 充<sup>1)</sup>, 熊谷 一秀<sup>2)</sup>

13:44~14:08 食道2 座長 荻窪病院 内科・消化器内科 浅野 朗

126. ESDにて診断された食道原発悪性黒色腫の1例

順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科<sup>1)</sup> ○田中 一平<sup>1)</sup>, 上山 浩也<sup>1)</sup>, 松本 健史<sup>1)</sup>  
同 食道胃外科<sup>2)</sup> 中川 裕太<sup>1)</sup>, 竹田 努<sup>1)</sup>, 松本 紘平<sup>1)</sup>  
順天堂大学大学院医学研究科 人体病理病態学<sup>3)</sup> 富田 夏実<sup>2)</sup>, 梶山 美明<sup>2)</sup>, 八尾 隆史<sup>3)</sup>  
渡辺 純夫<sup>1)</sup>

127. バルーン拡張術が奏効しない食道静脈瘤治療後瘢痕狭窄に対し  
ステロイド局所注入療法併用が有用であった1例

東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター 消化器内科 ○亀崎 秀宏, 大山 広, 齊藤 将喜  
石原 武

128. 異なる血行動態を有し、内視鏡治療的硬化療法により治療し得た  
難治性胃穹窿部・食道静脈瘤の一例

新百合ヶ丘総合病院 消化器内科 ○石井 成明, 國分 茂博, 平山 雄一  
新倉 利啓, 牧山 裕顕, 川村 雄剛  
中田 高央, 椎名 正明, 袴田 拓  
広石 和正, 井廻 道夫

14:08~14:48 十二指腸 座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科・内視鏡センター 鈴木 晴久

129. TTF-1陽性により診断でき得た、肺腺癌十二指腸転移の一例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科<sup>1)</sup> ○佐々木善浩<sup>1)</sup>, 永島 加代<sup>2, 3)</sup>, 上條 孟<sup>1)</sup>  
立川南口クリニック<sup>2)</sup> 木谷 幸博<sup>1)</sup>, 島田 祐輔<sup>1)</sup>, 林 昌武<sup>1)</sup>  
国立病院機構 東京病院 消化器内科<sup>3)</sup> 大野 志乃<sup>1)</sup>, 上市 英雄<sup>1)</sup>, 川村 紀夫<sup>3)</sup>  
国立病院機構災害医療センター 臨床検査科<sup>4)</sup> 平野 和彦<sup>4)</sup>

130. 腹部症状が先行した成人Henoch-Schonlein紫斑病の一例

関東労災病院 消化器内科 ○中崎奈都子, 小野寺 翔, 嘉戸 慎一  
金子 麗奈, 金 民日, 草柳 聡  
小川 正純, 佐藤 譲

131. 十二指腸EMRに対する糸付きクリップ法の応用

東京女子医科大学病院 消化器外科 ○白井 雄史, 大木 岳志, 大平 慧  
前田 文, 中川 了輔, 井上 雄志  
小竹 将, 芹澤 朗子, 野口 岳春  
山田 卓司, 谷口 清章, 鈴木 和臣  
矢川 陽介, 工藤 健司, 成宮 孝祐  
太田 正穂, 大杉 治司, 山本 雅一

132. 原発性十二指腸球部粘膜内癌の一例

東京通信病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○加藤 知爾<sup>1)</sup>, 古谷 建吾<sup>1)</sup>, 北村和貴子<sup>1)</sup>  
同 病理診断科<sup>2)</sup> 大久保政雄<sup>1)</sup>, 小林 克也<sup>1)</sup>, 関川憲一郎<sup>1)</sup>  
静岡がんセンター 病理診断科<sup>3)</sup> 光井 洋<sup>1)</sup>, 山口 肇<sup>1)</sup>, 橋本 直明<sup>1)</sup>  
岸田由起子<sup>2)</sup>, 田村 浩一<sup>2)</sup>, 下田 忠和<sup>3)</sup>

133. 粘膜下腫瘍形態を示し、内視鏡的に結石除去術を行った十二指腸憩室内結石の1例

横須賀市立市民病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○中山 沙映<sup>1)</sup>, 山形 寿文<sup>1)</sup>, 幡地 正輝<sup>1)</sup>  
横浜市立大学医学部 消化器内科学<sup>2)</sup> 諸井 厚樹<sup>1)</sup>, 有馬 功<sup>1)</sup>, 小松 和人<sup>1)</sup>  
前田 慎<sup>2)</sup>

14 : 48~15 : 12 小腸1

座長 自治医科大学 消化器内科 矢野 智則

134. 貧血が契機となり発見された空腸海綿状血管腫の1例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○宮内 倫沙<sup>1)</sup>, 富永 健司<sup>1)</sup>, 根本夕夏子<sup>1)</sup>  
 同 外科<sup>2)</sup> 三枝 善伯<sup>1)</sup>, 北川 智之<sup>1)</sup>, 森 麻紀子<sup>1)</sup>  
 同 病院病理部<sup>3)</sup> 吉田 有輝<sup>1)</sup>, 小山 圭穂<sup>1)</sup>, 松井 貴史<sup>1)</sup>  
 高橋 厚子<sup>1)</sup>, 日原 大輔<sup>1)</sup>, 堀江 義政<sup>1)</sup>  
 山本 修平<sup>1)</sup>, 長尾さやか<sup>2)</sup>, 榎本 俊行<sup>2)</sup>  
 斎田 芳久<sup>2)</sup>, 横内 幸<sup>3)</sup>, 高橋 啓<sup>3)</sup>  
 前谷 容<sup>1)</sup>

135. カプセル内視鏡にて診断し得た出血性小腸GISTの1例

JCHO横浜中央病院 消化器内科<sup>1)</sup> ○藤井 徹朗<sup>1)</sup>, 宇野 昭毅<sup>2)</sup>, 有馬 修平<sup>1)</sup>  
 同 内視鏡センター<sup>2)</sup> 小松まゆみ<sup>1)</sup>, 堤 菜津子<sup>1)</sup>, 三浦 隆生<sup>1)</sup>  
 同 病理診断科<sup>3)</sup> 藤川 博敏<sup>1)</sup>, 桂 義久<sup>3)</sup>

136. 小腸腫瘍に対する腹腔鏡手術の経験

東邦大学医療センター大橋病院 外科<sup>1)</sup> ○長尾さやか<sup>1)</sup>, 斉田 芳久<sup>1)</sup>, 片田 夏也<sup>1)</sup>  
 同 消化器内科<sup>2)</sup> 榎本 俊行<sup>1)</sup>, 竹下恵美子<sup>1)</sup>, 高林 一浩<sup>1)</sup>  
 渡邊 良平<sup>1)</sup>, 永岡 康志<sup>1)</sup>, 新妻 徹<sup>1)</sup>  
 鯨岡 学<sup>1)</sup>, 草地 信也<sup>1)</sup>, 前谷 容<sup>2)</sup>

15 : 12~15 : 36 小腸2

座長 帝京大学医学部 内科学講座 阿部浩一郎

137. 空腸血管性病変に対する空腸切除後吻合部潰瘍から出血を呈した1例

深谷赤十字病院 消化器科<sup>1)</sup> ○葛西 豊高<sup>1)</sup>, 川辺 晃一<sup>1)</sup>, 村松 誠司<sup>1)</sup>  
 同 外科<sup>2)</sup> 岩前 成紀<sup>1)</sup>, 山田 拓郎<sup>1)</sup>, 宮原 庸介<sup>1)</sup>  
 福田 裕昭<sup>1)</sup>, 江藤 宏幸<sup>1)</sup>, 石川 文彦<sup>2)</sup>  
 新田 宙<sup>2)</sup>, 藤田 昌久<sup>2)</sup>, 釜田 茂幸<sup>2)</sup>  
 山田 千寿<sup>2)</sup>, 伊藤 博<sup>2)</sup>

138. 小腸カプセル内視鏡の診断能予測：visibility低下をきたすリスク因子の検討

横浜市立大学 肝胆膵消化器病学 ○加藤 孝征, 遠藤 宏樹, 梅沢翔太郎  
 中島 淳

139. 消化管出血をきたしたMeckel憩室の一例

荻窪病院 消化器内科 ○水野 達人, 大久保恒希, 味生 洋志  
 池谷 仁美, 林 量司, 中村 雄二  
 浅野 朗

## 第102回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会長：貝瀬 満（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器内科）

会期：平成28年6月11日（土）・12日（日）

会場：シェーンバッハ・サポーター（〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5）

### 主題および一般演題（口演：公募）

消化器内視鏡に関連する演題を広く募集いたします。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

演者数は主題5名以内、一般演題、研修医セッション、専修医セッション20名以内として下さい。

※演題発表時に卒後5年以内の研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰致します。受賞者には奨励金として3万円を贈呈致します。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）。奮ってご応募下さい。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録して下さい。

### シンポジウム

「大腸スクリーニングとポリープ切除 -安全で確実な検査・ポリープ切除・サーベイランスを目指して」

司会 国立がん研究センター中央病院 松田 尚久

国立病院機構東京医療センター 浦岡 俊夫

大腸癌スクリーニングにおいて、大腸内視鏡検査が最も有用な検査として位置づけられている一方で、内視鏡検査には、質の高い前処置、安全で痛みが少ない短時間での挿入、見落としのない病変の拾い上げが求められている。大腸内視鏡挿入や病変の発見率には、検者の技術的な差が認められるため、技術の習得・維持・向上の努力が必要であるが、大腸内視鏡自体にも機器としての改善・発展が望まれている。また、発見された腺腫性病変の内視鏡的摘除は、大腸癌の発生および死亡率の低下につながる事が科学的に証明されているが、一定の割合で起こる後出血や穿孔などの偶発症対策が必要であり、より安全かつ確実な摘除法が望まれる。一方で、内視鏡検査やポリープ摘除後サーベイランスについての方針やエビデンスは十分ではない。

本シンポジウムでは、大腸内視鏡検査法・内視鏡摘除法・サーベイランスについて発表して頂き、現時点での課題を明らかにしたい。多くの応募をお願いしたい。

## シンポジウム

「上部消化管がんスクリーニング内視鏡 –確実なスクリーニング法を目指して–」

司会 東京医科大学 内視鏡センター 河合 隆  
慶應義塾大学 腫瘍センター 矢作 直久

本邦において上部消化管がんスクリーニングは広く普及しており、従来はバリウム X 線造影を用いてスクリーニングを行い 2 次精検として内視鏡を行ってきました。しかし、精度や効率を考えた場合に必ずしも満足いくものではなく、また被爆の問題もあるため、最近では内視鏡によるスクリーニングが行われる機会が増えてきています。その背景として、細径経鼻内視鏡や拡大内視鏡を含めて内視鏡の性能が向上し格段に使い易くなったこと、NBI や BLI 等の新たな画像強調観察を用いる事により診断精度が向上したことがあげられます。その結果、食道癌・胃癌のみならず咽頭領域の癌も診断可能となってきました。またピロリ菌の除菌に関連して、胃炎の内視鏡診断も注目されています。

2015 年より胃がん検診においても内視鏡検査が推奨されるようになりましたが、抗血栓薬の取り扱い、sedation を含めた前処置、撮影方法・手技の標準化さらにはデータ管理・精度管理などが問題になってきます。そこで本セッションではクリニック、病院、さらに検診センターなどでのスクリーニングの現状を述べてもらい、上部消化管がんスクリーニングにおける内視鏡の位置づけ、確実に診断するための工夫、さらに今後の方向性を考えてみたいと思います。

## ビデオシンポジウム

「安全で確実な ESD を目指して

-動画でみる ESD 手技・デバイス・トレーニング・トラブルシューティングの工夫-

司会 自治医科大学 消化器内科 山本 博徳  
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊

咽頭から大腸・肛門まで、十二指腸を除き、全消化管において ESD は国内においてかなり普及し、安全に施行できるようになっている。

手技のストラテジーもほぼ確立されてきているが、臓器別に異なる部分もあり、また施設毎に多少の違いもある。ESD デバイスに関しても、術者の好みや、臓器特性を考慮して選択されていることが多い。

また普及してきているとはいえ、初学者・レジデントへのトレーニングプログラムは指導者にとっても大きな課題である。従ってトレーニング部門については、初学者・指導者両方の立場からの演題を希望する。合併症を起こさない安全・確実な ESD が理想ではあるが、そうはいつでも一定の頻度で偶発症は起こりえるものである。その偶発症をいかに対処し、最小限の被害に食い止めることも術者の力量である。本ビデオシンポジウムでは、全消化管（十二指腸も含め）の ESD に関して、上記トピックに関して動画を十分取り入れば幅広い演題を募集したい。

特に地方会でもあり、卒後 10 年目までの若い内視鏡医に積極的な演題応募を期待する。もちろん卒後 10 年目以上のベテラン内視鏡医のいぶし銀の演題も大歓迎です。

## パネルディスカッション

### 「画像強調内視鏡 -日常診療における現状と今後の展開-

司会 国立がん研究センター東病院消化管内視鏡科 金子 和弘  
東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡部 炭山 和毅

NBI や FICE/BLI、i-scan などによる画像強調技術が、汎用内視鏡システムに搭載され、現在世界的に普及している。腫瘍の形態診断と機能的診断を兼ね備えた多方面からの新たな診断である。また、照射光を紫外光や近赤外光にまで広げて特殊な波長域を使用し、光感受性物質を含む蛍光体を装着した分子（プローブ）を併用することで、次世代型イメージング内視鏡も考案されている。一方でインジゴカルミンやルゴール、ピオクタニンなど、古典的とも考えられてきた色素内視鏡観察においても、拡大内視鏡観察のみならず、酢酸併用法や pink color sign など生理的反応を活用した新たな知見が報告されている。さらに近年になり、エンドサイトスコピーや共焦点内視鏡などの顕微内視鏡技術が臨床導入され、本邦においても内視鏡の病理診断法を模索する試みが本格的に行われるようになった。今回は、実臨床ですでに実施している工夫から、今後、臨床導入が期待できるような先端技術まで広く演題を募集し、色素内視鏡から画像強調内視鏡を含む新たな内視鏡イメージングの現状と今後取り組むべき課題について活発な議論が行われることを期待している。

## パネルディスカッション

### 「安全で確実な内視鏡診療のためのリスクマネジメント」

司会 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 小田 一郎  
東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘

内視鏡技術の高度化、超高齢社会の到来により、内視鏡診療におけるリスクマネジメントは、益々、重要となってきている。内視鏡診療は、経鼻内視鏡を含めスクリーニング目的の診断内視鏡から、ERCP 関連手技、ESD などの高度な治療内視鏡まで幅広い。また、内視鏡医1名の無床診療所や検診施設、さらには大学病院などの専門施設と、様々な環境下で行われている。検査・治療前後の抗血栓薬をはじめとした内服薬の服薬指導や患者誤認防止対策、検査・治療中の鎮静方法や患者監視体制、偶発症軽減のための対策、検査・治療後の患者教育、医師・メディカルスタッフに対する教育やコミュニケーション方法、内視鏡機器の洗浄・消毒、保守点検、などにおいて、各施設で様々な取り組みが行われていると思われる。本主題では、あらゆる角度から、安全で確実な内視鏡診療を実現するために行われているリスクマネジメントに関する演題を広く募集する。様々な施設からの多くの演題の応募を期待している。

## ワークショップ

### 「食道表在癌の内視鏡診断と治療の現況と展望」

司会 昭和大学医学部豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋  
虎の門病院 消化器内科 飯塚 敏郎

食道癌は、扁平上皮癌であれ、Barrett 腺癌であれ、進行した癌では予後が制限されるばかりでなく、その治療侵襲も大きくならざるを得ない。食道表在癌をできれば粘膜癌で拾い上げ、なんとか ESD を中心とした内視鏡治療ができれば、患者さんにとって大きな利益となる。このセッションでは、食道表在癌の拾い上げ診断のコツから、拡大内視鏡による病変の性状診断、さらに各種の深達度診断までといった診断の領域と、ESD の手技のコツや狭窄予防など偶発症対策の工夫などの治療面の両面から広く演題を募集したい。このセッションを通じて、食道表在癌治療の現況の確認と新たな展望を模索してゆきたい。若手の先生がたからの積極的な発表に期待したい。

## ワークショップ

### 「膵胆道内視鏡 ー安全で確実な治療法の工夫ー」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典  
東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫

胆膵治療内視鏡は消化器内視鏡関連手技の中でも、熟練した技術を要し、偶発症の多い手技である。胆膵治療内視鏡は ERCP 関連手技と EUS 関連手技に大別されるが、ERCP においては選択的カニューレーションに始まり、結石除去、ステント留置などさまざまな手技が、今日では胆膵疾患治療に欠かせないものとなっている。近年、ガイドワイヤー誘導式の処置具も開発され、胆管深部挿管ができれば、引き続き治療手技を比較的容易に完遂できるようになった。しかし、容易だと思われた結石除去やステント留置に難渋することや、手技に伴う術後重症急性膵炎もしばしば経験することを鑑みると、そうした症例を困難例にさせないための工夫や処置具の使用法は重要である。一方、治療的 EUS においては膵周囲液体貯留に対するドレナージ術や腹腔神経叢ブロック、近年では胆管・膵管ドレナージ術なども行われている。しかし、本手技は未だ確立されたものではなく、経消化管的治療といった点から起こりうる偶発症も時に重篤となるため、安全で確実な手技の確立が必須である。本セッションでは、こうした難易度の高い胆膵治療手技をいかに安全で確実に行うかについての各施設の工夫とトラブルシューティングについて討論を行いたい。多数の施設からの応募を期待する。



## ワークショップ

### 「小腸・大腸非腫瘍性疾患における内視鏡の活用」

司会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦  
東京医科歯科大学 光学医療診療部消化器内科 大塚 和朗

内視鏡は消化器疾患の診療にきわめて大きな役割を果たしている。特に腫瘍性疾患の診断や治療には必要不可欠である。他方、若年者を中心に増加している炎症性腸疾患の患者数は、米国に次ぐ世界第二位となり、その治療目標として注目されている「粘膜治癒」は内視鏡的治癒と同義である。しかし、その評価方法に統一的なものはない。消化管感染症における内視鏡の意義はどうであろうか。また、人口の高齢化に伴い、消化管出血の検索は重要な課題である。画像強調観察の進歩はこれまで見えなかったものを可視化してきている。カプセル内視鏡は深部小腸の日常的観察を可能とし、バルーン内視鏡は、その高い到達能から診断のみならず低侵襲治療にも活用されている。非腫瘍性疾患の臨床においても、低侵襲に病変に直接到達でき精細に観察できる内視鏡の意義は増大するとともに新たな課題が提起されている。小腸や大腸の非腫瘍性疾患に対する内視鏡診療の現況はどうであろうか。また、どのような工夫がなされているのか、様々な角度から報告をいただきたい。

## ワークショップ

### 「消化器内視鏡治療における外科と内科のコラボレーション」

司会 がん研有明病院 消化器センター 比企 直樹  
虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修

LECS（腹腔鏡・内視鏡合同手術）に代表される内科・外科合同手技においては、内視鏡医と外科医がお互いの利点を最大限に生かし、それぞれの弱点をカバーすることで、単独では解決できない壁を克服することが可能となります。

LECS は主に胃 SMT を対象に治療が行われていましたが、最近では上皮性腫瘍や胃以外の消化管腫瘍に対しても LECS 関連手技として様々な内科・外科合同手技が応用されるようになり、その可能性はまだまだ発展途上といえます。

本セッションでは各施設における内科・外科合同手技の実際や工夫、成績や問題点についてご報告頂き、この分野のさらなる発展の礎にしたいと思います。

特に内視鏡医にとっては、外科医の先生方の視点を取り入れることで、斬新なアイデアが生まれる糧となります。今後の発展のヒントとなるような新たな視点や工夫を凝らした 1 例報告も大いに歓迎します。

## 症例検討セッション ※アンサーパッド形式

### 「上部消化管」

司会 東京医科大学 消化器内科 後藤田卓志  
都立駒込病院 消化器内科 藤原 純子

上部消化管腫瘍の診断において、通常観察、拡大観察、超音波内視鏡の各モダリティを用い、詳細な診断が可能となった。特に近年では、拡大内視鏡の診断学の向上に伴い、病変の深達度、組織型診断に迫る情報が得られるようになりつつある。一方、拡大観察を含めた詳細な診断は、専門家のみ議論になりがちなのも実情であり、初学者や内視鏡専門以外の医師にも通じるような診断学の普及も急務と考えている。

本セッションでは、食道病変、胃病変を1例ずつ取り上げる。質的診断から量的診断についてアンサーパッド形式を取り入れ、若手からベテランの先生方まで広くご参加いただき、活発な討論をお願いしたい。なお、「上部消化管診断の基本」についてミニレクチャーを予定している。

### 「膵・胆道」

司会 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 前谷 容  
埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

膵腫瘍の診断においてはUS、CT、MRIなど侵襲のない画像検査からEUS、EUS-FNA、ERCP関連手技といったやや侵襲を伴う検査まで多くのmodalityが必要とされる。とくに最近ではEUS-FNAが保険収載され、多くの施設でEUS-FNAを用いた確定診断が可能となっている。本セッションでは、症例を通して、EUS-FNAの適応や手技の実際について、会場の参加者とともにアンサーパッドを用いて考えてみたい。また、スコープ操作の実際、描出のコツ、FNAのコツなどについてのミニレクチャーも行っていたらと思う。初学者からベテランの先生方まで多数の参加を期待する。

### 「十二指腸・小腸」

司会 自治医科大学 消化器内科 矢野 智則  
NTT 東日本関東病院 消化器内科 大園 研

バルーン内視鏡とカプセル内視鏡の登場で、内視鏡以外のmodalityでは評価困難な、色や微細な表面構造の観察が深部小腸の病変でも可能になった。また、バルーン内視鏡においてはEUSや組織生検、内視鏡治療までも可能にし、小腸病変の診断・治療は大きく進歩した。しか

し、血管性病変や潰瘍性病変に比べると、腫瘍性病変はその画像所見が多彩である一方で、症例の絶対数としては限られるため、High volume center であっても、多くの症例を経験するには長い年月を要する。本セッションでは、十二指腸を含む小腸の腫瘍性病変（悪性・良性は問わず）に焦点を絞ったミニレクチャーの後で、興味深い症例を2例提示していただく。これらをじっくりと読影・検討し、アンサーパッドも用いて擬似的に症例を経験できるようにすることで、参加者全員のレベルアップに繋がりたいと考えている。

## 「大腸」

司会 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 池松 弘朗  
東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 猿田 雅之

本症例セッションでは、大腸腫瘍、炎症性腸疾患の症例を中心にアンサーパッドを使用し、診断から治療方針へ至る過程を参加者と一緒に議論していきたいと考えております。大腸腫瘍においては、NBIの統一分類として新しくJNET診断が提唱されましたが、実際の症例を用いてその目合わせを行い、その有用性について、また炎症性腸疾患においては、内視鏡所見から診断、そして多数の治療選択肢から適切な治療方針を決定する過程、注意すべき合併症などについて議論したいと考えております。また、各分野エキスパートの先生よりミニレクチャーをお願いする予定でおります。

多くの先生方の積極的なご参加をお待ちいたしております。

## 特別講演

「消化器内視鏡の現状からみた未来の可能性－さらなる飛躍のために－」（仮題）

一般社団法人 日本消化器内視鏡学会 理事長  
東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座 田尻 久雄

---

**演題募集期間**：平成 27 年 12 月 1 日（火）～平成 28 年 2 月 2 日（火）  
オンライン(UMIN)による申込みのみにて募集いたします。  
詳しい演題募集要項は関東支部例会ホームページ  
(<http://www.jges-k.umin.jp/>) をご参照下さい。  
※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

**注 意 事 項**：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いて下さい。(適切な用語を用いることは発表者の責務になります。)  
抄録登録時から遡って 1 年間の演題発表に関する COI の状態を申告して頂きます。

**事 務 局**：国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器内科  
事務局 布袋屋 修、飯塚 敏郎  
〒105-8470 東京都港区虎ノ門 2-2-2

**演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先**：

第 102 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 演題登録事務局  
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-5-10 住友成泉小石川ビル 6 階  
株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部  
担当：田中 昌史  
TEL：03-5940-2614 FAX：03-3942-6396  
E-mail：jgesk102@sunpla-mev.com

## 第31回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第31回日本消化器内視鏡学会関東セミナー受講申込は定員になりましたため終了致しました。  
多数のご応募を頂きありがとうございました。

会 長：草野 元康 (群馬大学附属病院 光学医療診療部)

会 期：2016年1月24日(日)

会 場：東京国際フォーラム ホールB7

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

TEL：03-5221-9000 (代表)

テーマ：消化器の生理・運動機能に精通し、診断・治療を極める。

### 【受講に関するお問い合わせ先】

#### 【受講受付、受講料に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部セミナー受付係

株式会社コンベンションアカデミア内

担当：丹沢

〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-3 本郷ビル4階

TEL：03-5844-6700 FAX：03-3815-2028

E-mail：kanto-seminar@coac.co.jp

#### 【セミナーに関する問い合わせ先】

第31回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局

(株) サンプラネット・メディカルコンベンション事業部

担当：高橋 誠一

〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10 住友成泉小石川ビル6F

TEL：03-5940-2614 FAX：03-3942-6396

E-mail：jgesk31@sunpla-mcv.com

第31回関東セミナープログラム (敬称略)

時間	演題名	講師	司会
9:00	開会挨拶	会長：草野 元康 (群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部)	
9:05	食道の生理・運動機能と病態	岩切 勝彦 (日本医科大学千葉北総病院 消化器内科)	河合 隆 (東京医科大学病院 内視鏡センター)
9:50	食道疾患の診断と治療	郷田 憲一 (東京慈恵会医科大学 内視鏡科)	井上 晴洋 (昭和大学江東豊州病院 消化器センター)
10:35	休憩		
10:45	胃の生理・運動機能と病態	持木 彫人 (埼玉医科大学 消化管外科・一般外科)	桑野 博行 (群馬大学医学部附属病院 病態総合外科学)
11:30	胃疾患の診断と治療	藤城 光弘 (東京大学医学部附属病院 光学医療診療部)	上村 直実 (国立国際医療研究センター 国府台病院)
12:15	休憩		
12:30	ランチョンセミナー  各種ガイドラインにおける 内視鏡の役割 一日米の比較から	FKL Chan (Chinese University of Hong Kong) (予定)  藤本 一眞 (佐賀大学医学部内科学) (予定)	荒川 哲男 (大阪市立大学医学部 消化器内科) (予定)  高橋 信一 (杏林大学医学部 第三内科) (予定)
13:20	休憩		
13:35	胆・膵の生理・運動機能と病態	峯 徹哉 (東海大学医学部 消化器内科)	熊谷 一秀 (社会福祉法人 あそか会 あそか病院)
14:20	胆・膵疾患の診断と治療	安田 一朗 (帝京大学溝口病院 消化器内科)	良沢 昭銘 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科)
15:05	休憩		
15:15	大腸の生理・運動機能と病態	中島 淳 (横浜国立大学附属病院 消化器内科)	斎藤 豊 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)
16:00	大腸疾患の診断と治療	松田 尚久 (国立がん研究センター がん予防・検診研究センター)	屋嘉比 康治 (埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科)
16:45	閉会挨拶  受講証授与	会長：草野 元康 (群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部)	

【プログラム委員】(敬称略, 50音順)

上村直実, 河合 隆, 熊谷一秀, 桑野博行, 斎藤 豊, 藤城光弘, 松田尚久, 屋嘉比康治, 良沢昭銘

## 第 32 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーご案内

(主催：関東支部)

第 32 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーの受講は、専門医の申請および更新に際して、必須となっておりますのでご注意ください。

多数の方の参加をお待ちしております。

会 長：藤崎 順子 (がん研有明病院 消化器内科)

会 期：平成 28 年 7 月 10 日 (日)

会 場：シェーンバッハ・サボー

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5

TEL: 03-3261-8386

定 員：520 名

対 象 者：日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料：日本消化器内視鏡学会 会員 10,000 円、非会員 15,000 円

受講料の払い込み方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

返信の内容には振込期限が記載されておりますので、期限内のお振込をお願いいたします。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

一度お振り込み頂いた受講料は返金できませんのでご了承下さい。

応募要領：平成 28 年 3 月 1 日 (火) より受付を開始いたします。

先着順に受講者を決定します。

受講希望者は、日本消化器内視鏡学会ホームページの Web 登録フォームよりお申し込み下さい。

インターネット環境がない場合は「受付に関する問い合わせ先」にご連絡下さい。代行登録いたします。

募集人数になり次第、締め切らせていただきます。

受講証明書：受講者には日本消化器内視鏡学会から受講証明書を発行します。

なお原則として中途退席者には受講証明書を発行いたしません。

受付に関する問い合わせ先：(10:00～17:00 にご連絡下さい。)

株式会社コンベンションアカデミア内 日本消化器内視鏡学会支部セミナー受付係

電話：03-5844-6700

第 32 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局：

株式会社プランニングウィル 担当 西田 智久

住所：〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F

TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094

E-mail：32kanto\_seminar@pw-co.jp

# 日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

## ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことがなかなか実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会一般演題の発表を中心とした論文が掲載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。また、シンポジウム等の主題の内容をまとめた司会者総括も掲載されています。

本誌はJ-STAGEに登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます(雑誌発行後1年間の本文閲覧はProgress of Digestive Endoscopy購読会員に限られます)。

内容につきましてもさらなる質の向上に取り組んでおりますので、ご購読下さいますようお願い申し上げます。

なお、Progress of Digestive Endoscopyの購読は関東支部評議員の選出条件の1つになっています。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)をご参照下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

### ・購読申し込みに関するお問い合わせ先

日本消化器内視鏡学会関東支部 庶務係 西野

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

TEL 03-3542-2511 (内線 2018) FAX 03-3542-3815

Email : jgeskanto@nifty.com

## 論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております(論文の採否は編集委員会で決定致します)。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿はProgress of Digestive Endoscopy購読会員に限られますのでご留意下さい。

なお、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の申請・更新の実績ポイントとして本誌は筆頭で5点、共著で2点が取得できます。

### ・論文投稿に関するお問い合わせ先

株式会社協和企画 メディカルエデュケーション本部『Progress of Digestive Endoscopy』係

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5 日土地虎ノ門ビル

TEL 03-6838-9221 Email: pde@kk-kyowa.co.jp